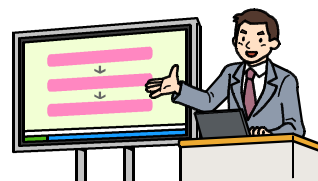


平成27年度「熊本県学力調査」

結果報告



平成27年度「熊本県学力調査」結果のデータをまとめました。各市町村教育委員会及び各小中学校において、結果の分析・考察等にご活用ください。

<調査の概要>

○ 調査の趣旨

本県児童生徒の学力や学習状況及び教師の学力向上への取組状況等について調査・分析することにより、県教育委員会における教育施策の成果と課題を検証し、新たな取組の方向性を明らかにするとともに、各市町村教育委員会における学力向上に向けた施策の改善に資する。

併せて、市町村教育委員会と連携を図りながら今後の学校における「確かな学力」の確実な定着を図るための指導方法の工夫改善に資する。

○ 調査の内容

- ・実施期間：平成27年11月30日（月）～平成27年12月11日（金）
- ・調査対象：市町村立小中学校の小学校第3学年～第6学年及び中学校第1学年～第2学年の原則として全児童生徒
- ・教科等：小学校…国語，算数
中学校…国語，社会，数学，理科，英語
質問紙調査（児童・生徒用，教師用）※中学校第3学年を含む

<各教科の集計結果の見方>

定着率とは、「十分満足できる解答状況」又は「概ね満足できる解答状況」であった児童生徒数の全受考者数に対する割合を示しています。

未習問題は、データには反映していません。

平成28年1月

熊本県教育委員会

目 次

1 質問紙調査の結果【県全体】

- ① 意識調査A（児童，生徒対象）----- 1
- ② 意識調査B（主幹教諭，教諭，講師対象）----- 4

2 学力調査の結果【県全体】

① 学年別定着率

- ・ 小学校第3学年----- 6
- ・ 小学校第4学年----- 7
- ・ 小学校第5学年----- 8
- ・ 小学校第6学年----- 9
- ・ 中学校第1学年----- 10
- ・ 中学校第2学年----- 11

② 小問別定着率

- ・ 小学校第3学年 国語----- 12
- " 算数
- ・ 小学校第4学年 国語----- 14
- " 算数
- ・ 小学校第5学年 国語----- 16
- " 算数
- ・ 小学校第6学年 国語----- 18
- " 算数
- ・ 中学校第1学年 国語----- 21
- " 社会
- " 数学
- " 理科
- " 英語
- ・ 中学校第2学年 国語----- 25
- " 社会
- " 数学
- " 理科
- " 英語

1 質問紙調査の結果【県全体】

① 意識調査A(児童, 生徒対象)

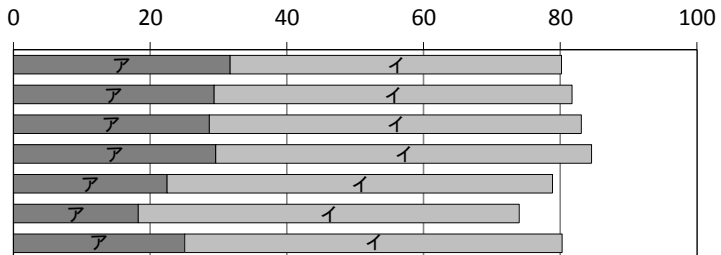
対象数 小3:10,524人, 小4:10,243人, 小5:10,448人, 小6:10,428人, 中1:10,165人, 中2:10,184人, 中3:10,385人
以下に示す数値の単位: %

※グラフには回答ア・イのみ表示

問1 あなたは勉強でわからない内容があったとき, 先生や友達に聞いたり, 調べたりするなど, 理解できるように自分なりに努力をしていますか。

ア よくしている イ まあまあしている ウ あまりしていない エ 全くしていない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	31.7	48.5	13.4	2.5	4.0
小4	29.3	52.4	13.5	1.9	2.9
小5	28.6	54.4	13.0	1.5	2.4
小6	29.6	55.0	12.7	1.3	1.4
中1	22.5	56.3	16.5	2.7	2.0
中2	18.2	55.7	20.3	3.4	2.3
中3	25.0	55.2	16.0	2.3	1.5

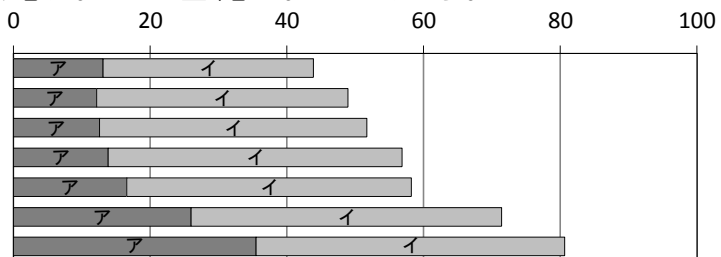


※グラフには回答ア・イのみ表示

問2 あなたは, 前の学年で学習した内容を, もう一度先生に教えてほしいと思いますか。

ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	13.1	30.8	32.5	19.5	4.1
小4	12.2	36.7	36.1	11.4	3.6
小5	12.6	39.1	36.4	8.1	3.8
小6	13.9	43.0	34.5	6.0	2.6
中1	16.5	41.6	31.8	6.2	3.8
中2	26.0	45.4	21.0	4.2	3.4
中3	35.5	45.2	14.6	2.7	2.1

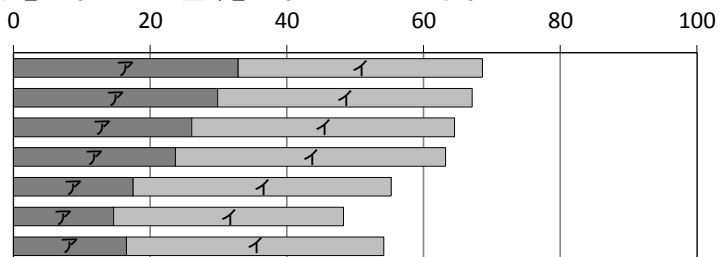


※グラフには回答ア・イのみ表示

問3 あなたは, 授業で難しい内容を勉強したり, 難しい問題に挑戦する時間をもっと増やしてほしいと思いますか。

ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	32.8	35.7	19.6	8.6	3.2
小4	29.9	37.2	23.2	7.1	2.7
小5	26.1	38.4	26.1	6.2	3.2
小6	23.7	39.5	28.0	6.1	2.6
中1	17.5	37.7	32.9	7.7	4.2
中2	14.6	33.7	36.0	10.3	5.4
中3	16.5	37.7	34.8	7.3	3.8

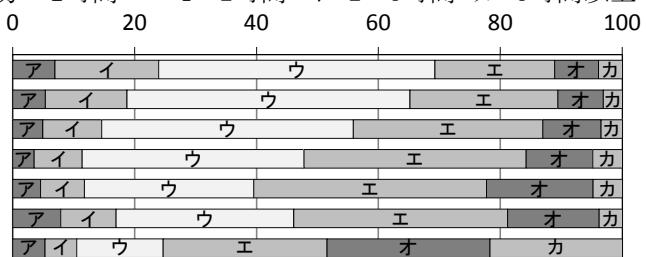


※グラフには回答ア・イのみ表示

問4 学校の授業がある日に, 授業時間以外に一日あたりどれくらい勉強しますか。(塾や家庭教師も含みます。)

ア ほとんどしない イ 30分より少ない ウ 30分~1時間 エ 1~2時間 オ 2~3時間 カ 3時間以上

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
小3	6.9	17.0	45.3	19.6	7.2	3.9
小4	5.3	13.4	46.4	24.3	7.5	3.1
小5	4.9	9.6	41.3	31.1	9.5	3.5
小6	3.5	7.8	36.4	36.4	10.9	4.9
中1	4.5	7.2	27.8	38.2	17.5	4.8
中2	7.8	9.1	29.1	35.1	15.0	3.8
中3	5.3	5.2	14.2	26.9	26.7	21.7

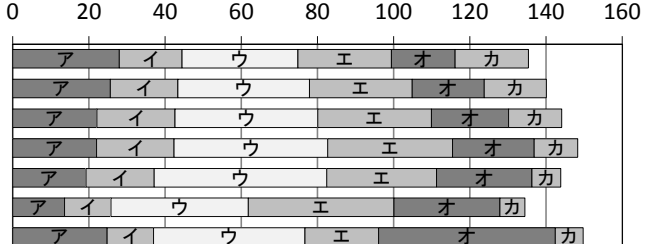


※グラフには回答ア・イのみ表示

問5 あなたは, 家で, 学校の宿題のほかにどんな勉強をしていますか。(いくつ選んでもよいです。)

ア 自分で計画を立てて勉強している イ 学校の授業の予習をしている ウ 学校の授業の復習をしている エ 宿題がないときはしない オ 塾や家庭教師の勉強をしている カ その他

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
小3	27.9	16.5	30.4	24.5	16.8	19.3
小4	25.6	17.7	34.5	27.0	18.9	16.3
小5	22.1	20.5	37.5	29.8	20.3	13.9
小6	22.0	20.4	40.3	32.8	21.5	11.4
中1	19.2	17.9	45.2	28.8	25.1	7.5
中2	13.6	12.2	36.1	38.2	27.8	6.6
中3	24.7	12.2	39.8	19.3	46.4	7.3



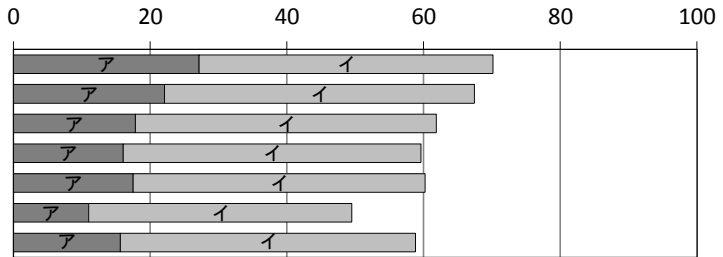
※ 複数回答可としているため, 数値が100%を超えています。

問6 (1) あなたは、次の教科の勉強が好きですか。(英語は中学生のみ)

ア とても好き イ まあまあ好き ウ どちらでもない エ あまり好きではない オ 全く好きではない

国語

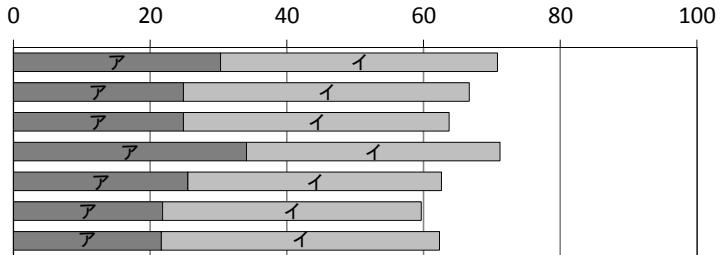
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	27.1	43.0	8.6	15.8	5.5
小4	22.1	45.3	11.9	16.0	4.6
小5	17.8	44.0	14.7	18.5	5.1
小6	16.0	43.6	17.8	18.4	4.2
中1	17.5	42.7	21.6	13.6	4.6
中2	11.0	38.5	26.7	16.6	7.3
中3	15.6	43.2	24.8	11.5	4.8



※グラフには回答ア・イのみ表示

社会

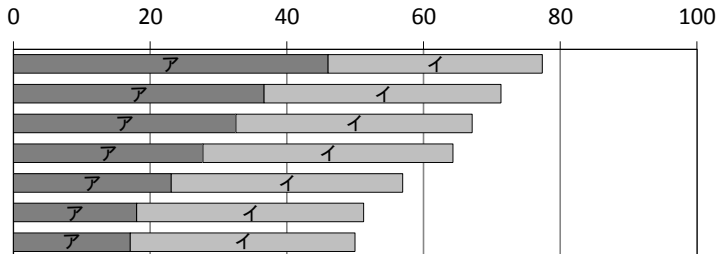
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	30.3	40.5	10.0	14.5	4.7
小4	24.9	41.8	13.4	15.5	4.5
小5	24.8	38.9	14.7	16.6	4.9
小6	34.1	37.1	12.2	13.0	3.7
中1	25.5	37.1	17.6	14.4	5.4
中2	21.8	37.8	19.2	14.7	6.5
中3	21.6	40.7	20.0	12.6	5.1



※グラフには回答ア・イのみ表示

算数・数学

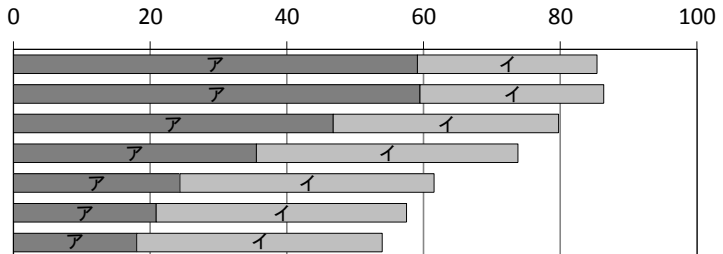
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	46.0	31.4	5.9	11.1	5.6
小4	36.7	34.6	8.7	13.9	6.1
小5	32.5	34.6	11.5	14.8	6.6
小6	27.7	36.6	13.2	16.4	6.1
中1	23.1	33.9	17.5	17.0	8.5
中2	18.0	33.2	19.3	18.0	11.4
中3	17.1	32.9	20.4	18.9	10.7



※グラフには回答ア・イのみ表示

理科

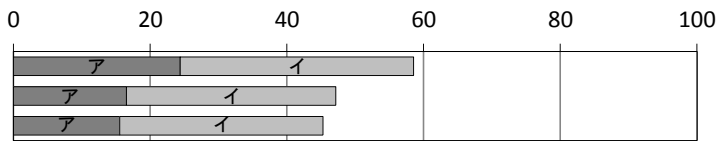
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	59.1	26.2	6.3	5.9	2.4
小4	59.5	26.9	6.5	5.1	2.0
小5	46.8	33.0	10.3	7.3	2.7
小6	35.5	38.3	13.5	9.4	3.3
中1	24.3	37.2	20.2	12.9	5.4
中2	20.9	36.6	22.2	13.4	6.9
中3	18.0	35.9	22.9	16.0	7.2



※グラフには回答ア・イのみ表示

英語

	ア	イ	ウ	エ	オ
中1	24.4	34.1	18.7	14.6	8.2
中2	16.5	30.6	21.9	18.3	12.7
中3	15.5	29.7	22.3	19.9	12.6

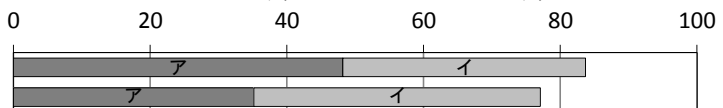


※グラフには回答ア・イのみ表示

(2) あなたは、外国語活動(英語活動)の授業は好きですか。(小学5, 6年生のみ)

ア とても好き イ まあまあ好き ウ どちらでもない エ あまり好きではない オ 全く好きではない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小5	48.2	35.5	9.3	5.0	2.1
小6	35.2	41.9	13.1	7.7	2.2



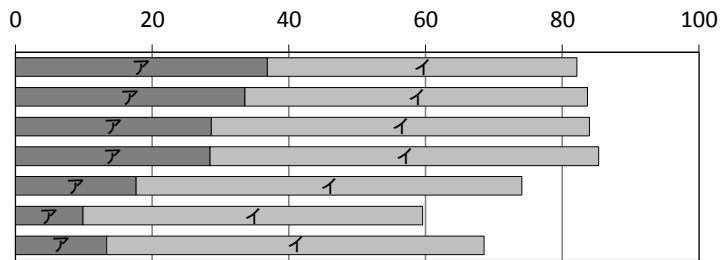
※グラフには回答ア・イのみ表示

問7 次の教科は、どの程度、理解できていますか。(英語は中学生のみ)

ア よく理解できている イ だいたい理解できている ウ どちらでもない エ あまり理解できていない オ 理解できていない

国語

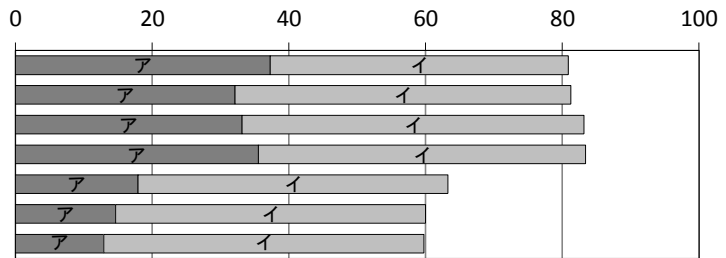
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	36.8	45.3	6.7	9.0	2.2
小4	33.6	50.1	6.8	7.9	1.7
小5	28.7	55.3	8.3	6.7	1.1
小6	28.5	56.8	8.5	5.4	0.8
中1	17.6	56.5	16.5	7.7	1.8
中2	9.8	49.7	23.6	12.7	4.2
中3	13.3	55.2	19.7	9.3	2.5



※グラフには回答ア・イのみ表示

社会

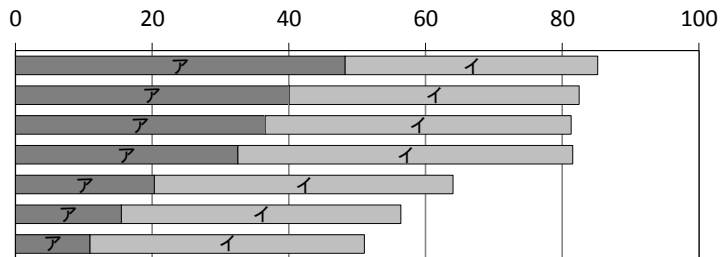
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	37.2	43.6	8.3	8.6	2.2
小4	32.1	49.1	9.1	8.1	1.6
小5	33.1	50.0	8.8	6.7	1.4
小6	35.5	47.9	8.5	7.0	1.1
中1	17.9	45.4	18.6	14.6	3.6
中2	14.6	45.3	20.1	15.0	4.9
中3	12.9	46.8	21.0	15.2	4.1



※グラフには回答ア・イのみ表示

算数・数学

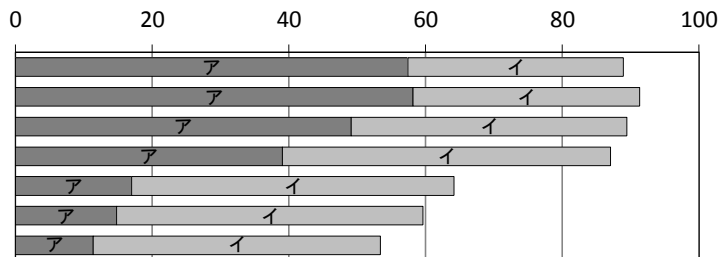
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	48.2	36.9	5.5	6.7	2.6
小4	40.0	42.4	6.9	8.4	2.3
小5	36.5	44.8	8.4	8.6	1.8
小6	32.5	49.0	9.0	7.9	1.6
中1	20.3	43.7	17.1	14.1	4.8
中2	15.5	40.9	18.4	17.8	7.4
中3	10.9	40.1	21.8	20.2	6.9



※グラフには回答ア・イのみ表示

理科

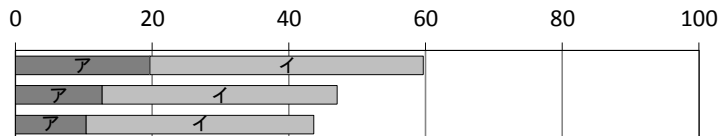
	ア	イ	ウ	エ	オ
小3	57.4	31.5	5.7	4.2	1.2
小4	58.1	33.1	4.8	2.9	1.0
小5	49.1	40.3	6.2	3.6	0.9
小6	39.0	48.0	7.6	4.3	1.0
中1	17.0	47.1	18.8	13.1	4.0
中2	14.8	44.8	21.4	14.0	5.0
中3	11.4	42.0	23.6	17.6	5.5



※グラフには回答ア・イのみ表示

英語

	ア	イ	ウ	エ	オ
中1	19.7	40.0	18.4	15.8	6.1
中2	12.7	34.4	21.8	20.2	10.9
中3	10.3	33.3	22.0	23.3	11.1



※グラフには回答ア・イのみ表示

② 意識調査B(主幹教諭, 教諭, 講師対象)

対象数 小学校:3,878人, 中学校:2,243人

以下に示す数値の単位:%

問1 あなたは,平成26年度間において,教科の研究授業を何時間行いましたか。(研究発表会における授業も含まれます。)※昨年度,教科の授業を担当していた方のみ回答してください。

ア 4時間以上 イ 3時間 ウ 2時間 エ 1時間 オ 行っていない

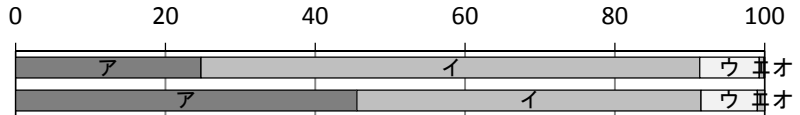
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	8.5	11.0	20.8	49.6	10.0
中学校	5.1	8.7	26.1	49.4	10.6



問2 あなたは,教材研究をして授業に臨んでいますか。

ア (ほぼ)全ての授業で行っている イ 概ね行っている ウ ときどき行っている エ あまり行っていない オ 全く行っていない

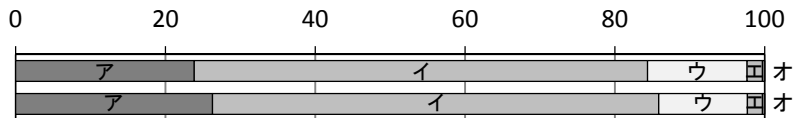
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	24.7	66.6	7.9	0.7	0.1
中学校	45.5	46.0	7.5	1.0	0.0



問3 あなたは,本県が推進している徹底指導と能動型学習とのめりはりをつけた熊本型授業を,どの程度意識して行っていますか。

ア いつも意識している イ 概ね意識している ウ ときどき意識している エ あまり意識していない オ 全く意識していない

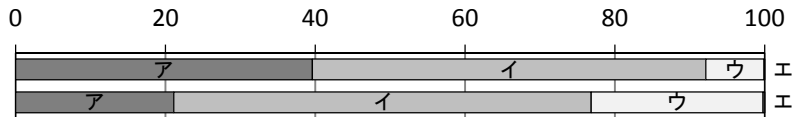
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	23.9	60.5	13.3	2.1	0.3
中学校	26.3	59.6	11.9	2.0	0.3



問4 あなたは,日々の授業の中で,児童生徒が自分の思いや考えを書いたり,発表したり,また,児童生徒間で,問題解決の方法等について意見を交換する場を設けていますか。

ア 多く設定している イ どちらかと言えば多く設定している ウ あまり設定していない エ 全く設定していない

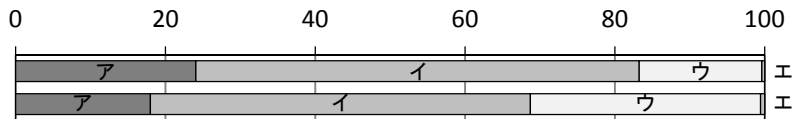
	ア	イ	ウ	エ
小学校	39.6	52.5	7.8	0.1
中学校	21.1	55.8	23.0	0.2



問5 あなたは,授業で,文章,絵や写真,図や表,グラフなどを関連付けて読み取らせ,考えたことなどを表現させるような学習活動を行っていますか。

ア よく行っている イ どちらかと言えばよく行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない

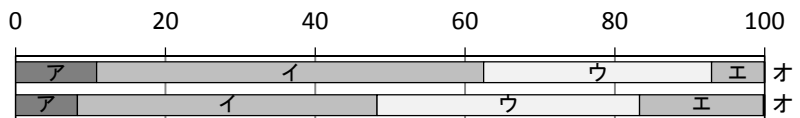
	ア	イ	ウ	エ
小学校	24.1	59.2	16.4	0.4
中学校	18.0	50.8	30.7	0.5



問6 あなたの授業では,児童生徒の理解の状況や習熟の程度に応じて補充的な学習や発展的な学習を行うなど,個に応じた指導の充実が図られていますか。

ア 十分に図られている イ 概ね図られている ウ どちらかと言えば図られている エ あまり図られていない オ 全く図られていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	10.8	51.7	30.4	7.1	0.0
中学校	8.3	40.0	35.1	16.5	0.1



問7 あなたは、授業で評価規準(基準)を踏まえ学習の目標を明確に示し、児童生徒の学習の到達度を適切に評価して、その評価を指導の改善に生かしていますか。

ア 十分生かしている イ 概ね生かしている ウ どちらかと言えば生かしている エ あまり生かしていない オ 全く生かしていない

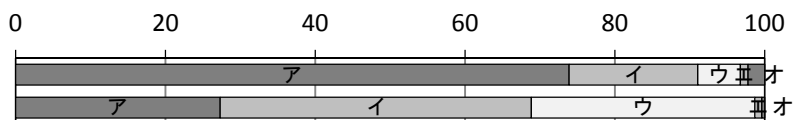
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	7.7	55.3	31.0	6.0	0.1
中学校	8.6	50.8	33.2	7.3	0.1



問8 あなたは、教科の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えていますか。

ア よく与えている イ どちらかと言えば与えている ウ あまり与えていない エ 全く与えていない オ その他

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	73.9	17.2	5.7	1.0	2.2
中学校	27.3	41.6	29.8	0.9	0.4



問9 あなたは、昨年度の「県学力調査」や「全国学力・学習状況調査」の結果の分析・考察で明らかになった課題に対して、校内研修等で協議された方策の共通理解のもと、取組にあたっていますか。

ア よくしている イ どちらかと言えばしている ウ あまりしていない エ 全くしていない

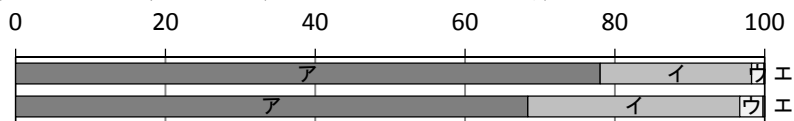
	ア	イ	ウ	エ
小学校	27.3	59.1	12.9	0.7
中学校	17.0	61.0	20.8	1.2



問10 あなたは、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れていますか。

ア よく行っている イ どちらかと言えば、行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	78.1	20.2	1.7	0.1
中学校	68.4	28.3	3.1	0.2



問11 あなたは、授業の最後に、学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。

ア よく行っている イ どちらかと言えば、行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない

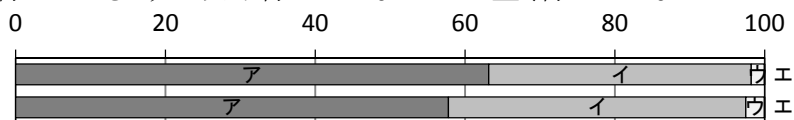
	ア	イ	ウ	エ
小学校	37.8	53.3	8.9	0.1
中学校	31.8	54.3	13.8	0.1



問12 あなたは、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底していますか。

ア よく行っている イ どちらかと言えば、行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない

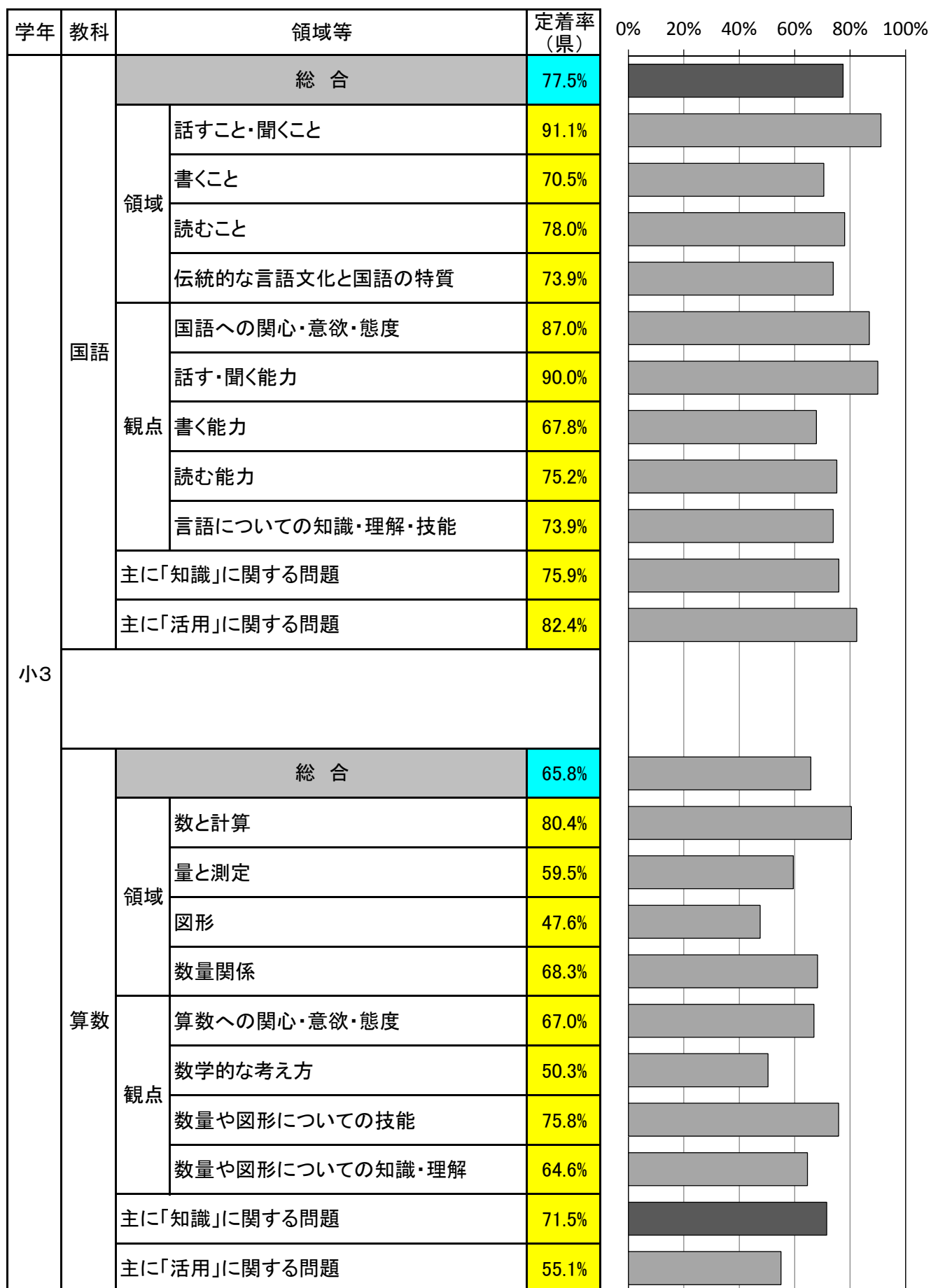
	ア	イ	ウ	エ
小学校	63.2	35.0	1.8	0.0
中学校	57.8	39.7	2.5	0.0



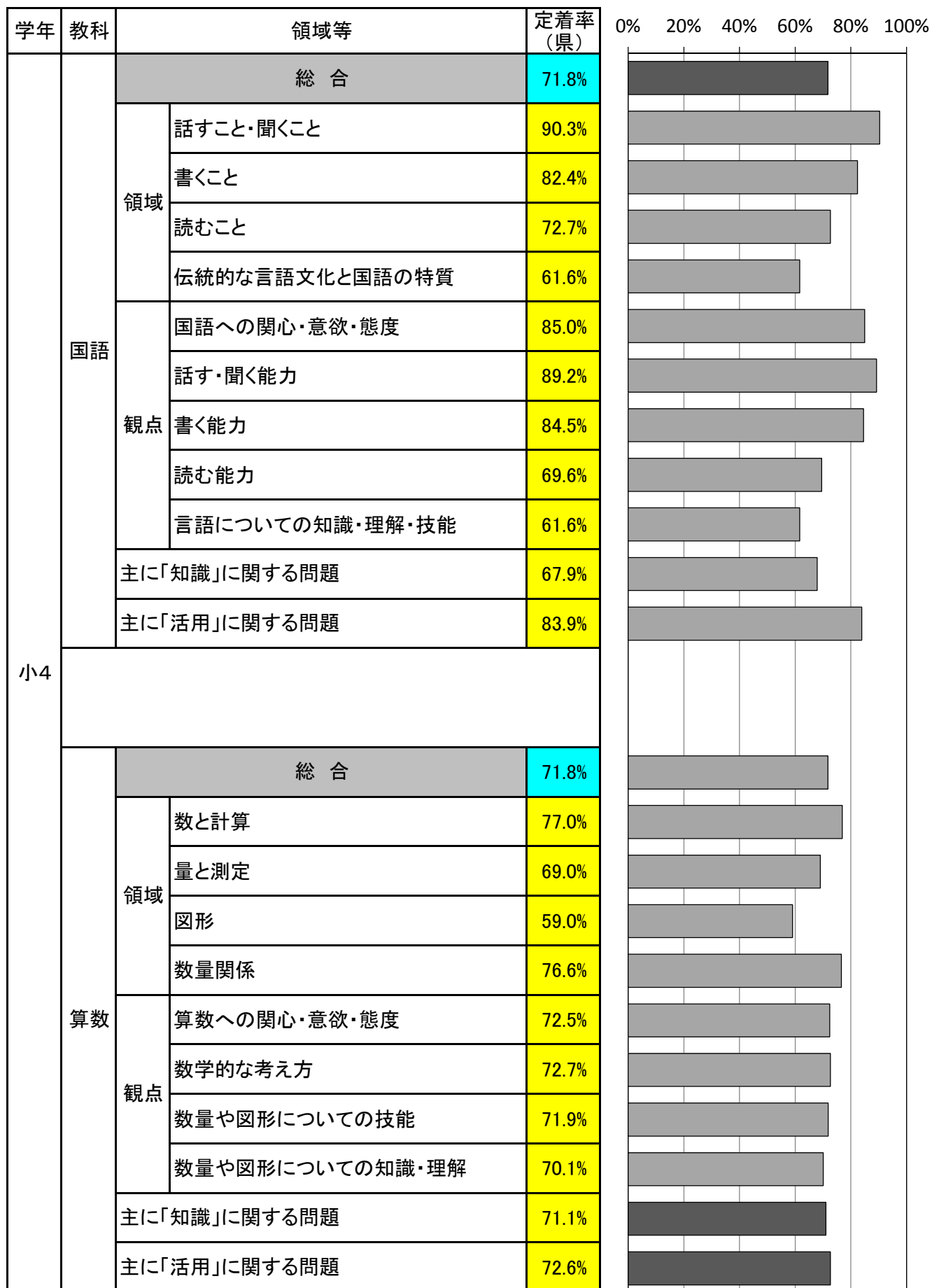
2 学力調査の結果【県全体】

① 学年別定着率

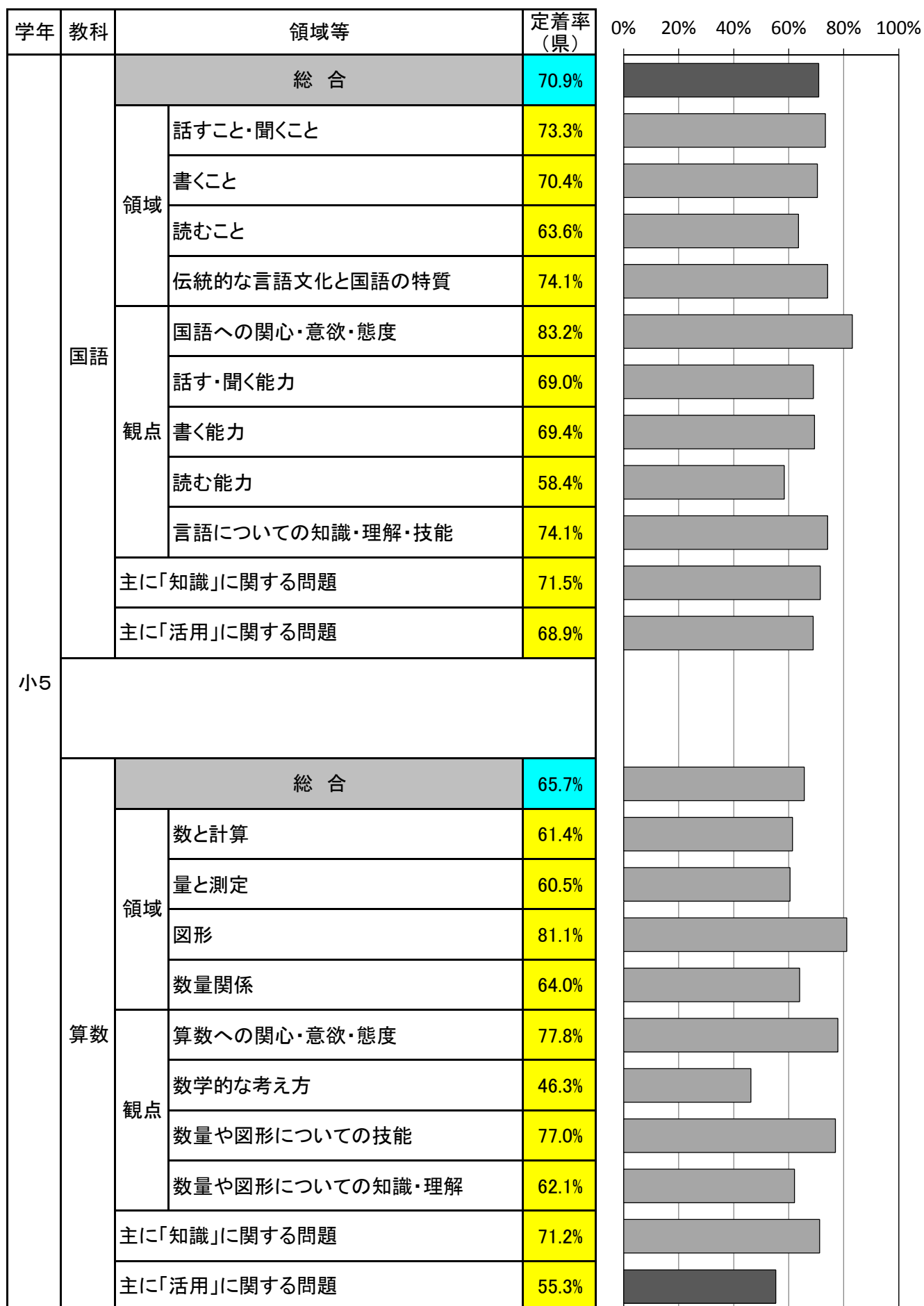
小学校 第3学年



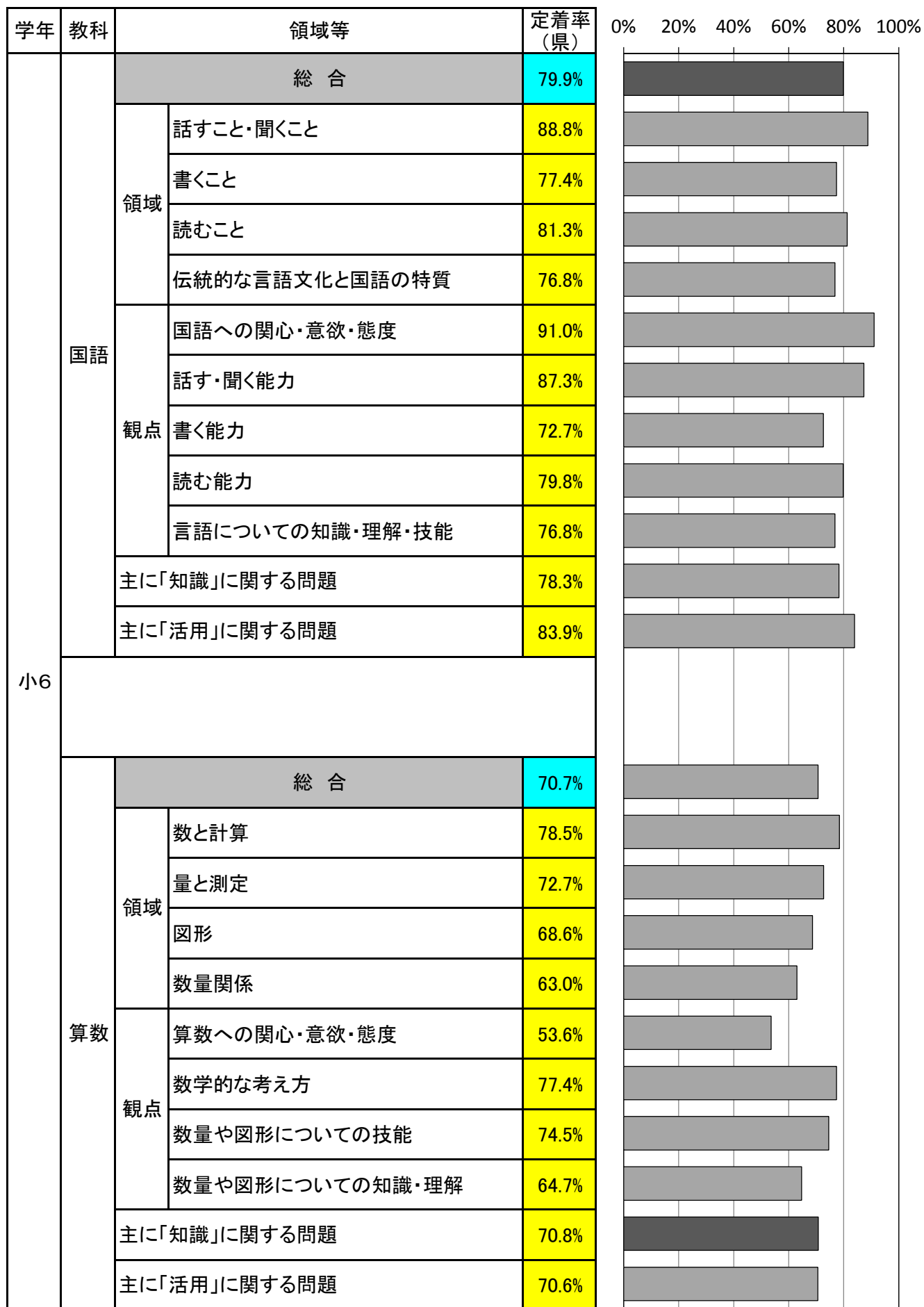
小学校 第4学年



小学校 第5学年



小学校 第6学年



中学校 第1学年

学年	教科	領域等	定着率 (県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%		
中1	国語	総合		61.5%	[Bar chart showing 61.5%]						
		領域	話すこと・聞くこと	63.5%	[Bar chart showing 63.5%]						
			書くこと	83.1%	[Bar chart showing 83.1%]						
			読むこと	68.9%	[Bar chart showing 68.9%]						
			伝統的な言語文化と国語の特質	47.3%	[Bar chart showing 47.3%]						
		観点	国語への関心・意欲・態度	86.5%	[Bar chart showing 86.5%]						
			話す・聞く能力	56.9%	[Bar chart showing 56.9%]						
			書く能力	81.5%	[Bar chart showing 81.5%]						
			読む能力	66.4%	[Bar chart showing 66.4%]						
			言語についての知識・理解・技能	47.3%	[Bar chart showing 47.3%]						
			主に「知識」に関する問題	53.3%	[Bar chart showing 53.3%]						
		主に「活用」に関する問題	73.7%	[Bar chart showing 73.7%]							
		社会	総合		61.5%	[Bar chart showing 61.5%]					
			領域	第6学年	77.5%	[Bar chart showing 77.5%]					
	地理的分野			62.9%	[Bar chart showing 62.9%]						
	歴史的分野			52.0%	[Bar chart showing 52.0%]						
	観点		社会的事象への関心・意欲・態度	52.0%	[Bar chart showing 52.0%]						
			社会的な思考・判断・表現	61.6%	[Bar chart showing 61.6%]						
			資料活用の技能	67.2%	[Bar chart showing 67.2%]						
			社会的事象についての知識・理解	59.0%	[Bar chart showing 59.0%]						
	主に「知識」に関する問題		62.6%	[Bar chart showing 62.6%]							
	主に「活用」に関する問題		59.4%	[Bar chart showing 59.4%]							
	数学	総合		59.4%	[Bar chart showing 59.4%]						
		領域	数と式	51.4%	[Bar chart showing 51.4%]						
			図形	63.9%	[Bar chart showing 63.9%]						
			関数	61.4%	[Bar chart showing 61.4%]						
			資料の活用	89.7%	[Bar chart showing 89.7%]						
		観点	数学への関心・意欲・態度	63.3%	[Bar chart showing 63.3%]						
			数学的な見方や考え方	54.2%	[Bar chart showing 54.2%]						
			数学的な技能	60.2%	[Bar chart showing 60.2%]						
			数量や図形などについての知識・理解	63.3%	[Bar chart showing 63.3%]						
		主に「知識」に関する問題	61.3%	[Bar chart showing 61.3%]							
	主に「活用」に関する問題	56.5%	[Bar chart showing 56.5%]								
	理科	総合		62.0%	[Bar chart showing 62.0%]						
		領域	物理的領域	47.5%	[Bar chart showing 47.5%]						
			化学的領域	55.6%	[Bar chart showing 55.6%]						
			生物的領域	70.1%	[Bar chart showing 70.1%]						
			地学的領域	66.2%	[Bar chart showing 66.2%]						
		観点	自然事象への関心・意欲・態度	42.8%	[Bar chart showing 42.8%]						
			科学的な思考・表現	50.1%	[Bar chart showing 50.1%]						
観察・実験の技能			73.3%	[Bar chart showing 73.3%]							
自然事象についての知識・理解			62.8%	[Bar chart showing 62.8%]							
主に「知識」に関する問題		66.8%	[Bar chart showing 66.8%]								
主に「活用」に関する問題	48.6%	[Bar chart showing 48.6%]									
英語	総合		59.1%	[Bar chart showing 59.1%]							
	領域	聞くこと	69.2%	[Bar chart showing 69.2%]							
		話すこと	48.3%	[Bar chart showing 48.3%]							
		読むこと	60.0%	[Bar chart showing 60.0%]							
		書くこと	48.3%	[Bar chart showing 48.3%]							
	観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	77.4%	[Bar chart showing 77.4%]							
		外国語表現の能力	39.1%	[Bar chart showing 39.1%]							
		外国語理解の能力	66.8%	[Bar chart showing 66.8%]							
		言語や文化についての知識・理解	58.5%	[Bar chart showing 58.5%]							
	主に「知識」に関する問題	60.6%	[Bar chart showing 60.6%]								
主に「活用」に関する問題	57.2%	[Bar chart showing 57.2%]									

中学校 第2学年

学年	教科	領域等	定着率 (県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%		
中2	国語	総合		60.0%	[Bar chart showing 60.0%]						
		領域	話すこと・聞くこと	78.6%	[Bar chart showing 78.6%]						
			書くこと	64.2%	[Bar chart showing 64.2%]						
			読むこと	62.2%	[Bar chart showing 62.2%]						
			伝統的な言語文化と国語の特質	46.2%	[Bar chart showing 46.2%]						
		観点	国語への関心・意欲・態度	85.7%	[Bar chart showing 85.7%]						
			話す・聞く能力	75.4%	[Bar chart showing 75.4%]						
			書く能力	57.8%	[Bar chart showing 57.8%]						
			読む能力	58.8%	[Bar chart showing 58.8%]						
			言語についての知識・理解・技能	46.2%	[Bar chart showing 46.2%]						
		主に「知識」に関する問題		51.5%	[Bar chart showing 51.5%]						
		主に「活用」に関する問題		75.3%	[Bar chart showing 75.3%]						
		社会	総合		52.2%	[Bar chart showing 52.2%]					
			領域	地理的分野	62.1%	[Bar chart showing 62.1%]					
	歴史的分野			45.4%	[Bar chart showing 45.4%]						
	観点		社会的事象への関心・意欲・態度	82.8%	[Bar chart showing 82.8%]						
			社会的な思考・判断・表現	55.1%	[Bar chart showing 55.1%]						
			資料活用の技能	43.3%	[Bar chart showing 43.3%]						
			社会的事象についての知識・理解	50.8%	[Bar chart showing 50.8%]						
	主に「知識」に関する問題		47.5%	[Bar chart showing 47.5%]							
	主に「活用」に関する問題		60.8%	[Bar chart showing 60.8%]							
	数学		総合		62.3%	[Bar chart showing 62.3%]					
		領域	数と式	61.3%	[Bar chart showing 61.3%]						
			図形	52.8%	[Bar chart showing 52.8%]						
			関数	77.1%	[Bar chart showing 77.1%]						
			資料の活用	56.3%	[Bar chart showing 56.3%]						
		観点	数学への関心・意欲・態度	69.1%	[Bar chart showing 69.1%]						
			数学的な見方や考え方	43.7%	[Bar chart showing 43.7%]						
			数学的な技能	67.0%	[Bar chart showing 67.0%]						
			数量や図形などについての知識・理解	71.4%	[Bar chart showing 71.4%]						
		主に「知識」に関する問題		68.4%	[Bar chart showing 68.4%]						
	主に「活用」に関する問題		51.0%	[Bar chart showing 51.0%]							
	理科	総合		56.4%	[Bar chart showing 56.4%]						
		領域	物理的領域	54.8%	[Bar chart showing 54.8%]						
			化学的領域	40.3%	[Bar chart showing 40.3%]						
			生物的領域	68.7%	[Bar chart showing 68.7%]						
			地学的領域	62.8%	[Bar chart showing 62.8%]						
		観点	自然事象への関心・意欲・態度	74.1%	[Bar chart showing 74.1%]						
			科学的な思考・表現	54.2%	[Bar chart showing 54.2%]						
			観察・実験の技能	48.3%	[Bar chart showing 48.3%]						
自然事象についての知識・理解			62.2%	[Bar chart showing 62.2%]							
主に「知識」に関する問題		55.2%	[Bar chart showing 55.2%]								
主に「活用」に関する問題		57.8%	[Bar chart showing 57.8%]								
英語	総合		51.1%	[Bar chart showing 51.1%]							
	領域	聞くこと	61.3%	[Bar chart showing 61.3%]							
		話すこと	41.8%	[Bar chart showing 41.8%]							
		読むこと	50.3%	[Bar chart showing 50.3%]							
		書くこと	41.8%	[Bar chart showing 41.8%]							
	観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	72.0%	[Bar chart showing 72.0%]							
		外国語表現の能力	30.5%	[Bar chart showing 30.5%]							
		外国語理解の能力	56.5%	[Bar chart showing 56.5%]							
		言語や文化についての知識・理解	52.6%	[Bar chart showing 52.6%]							
	主に「知識」に関する問題		56.0%	[Bar chart showing 56.0%]							
主に「活用」に関する問題		47.4%	[Bar chart showing 47.4%]								

② 小問別定着率
小学校 第3学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)					
										0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	どんなことについて話しているのか、話の中心を聞き取ること。	話聞	知識	96.0%						
②	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	どんなことについて話しているのか、話の中心を聞き取ること。	話聞	知識	98.0%						
③	1	(2)		話すこと・聞くこと	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	中心となる話題の内容に気を付けて聞くこと。	話聞	知識	74.1%						
④	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ 相手や目的に応じて、理由や事例を挙げながら話すこと	聞き取ったことと、他の事例とを関連させて話すこと。	話聞	活用	91.7%						
⑤	1	(3)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	話の中心に気を付けて聞き、話題に沿って自分の考えを述べようとする。	関心	活用	95.8%						
⑥	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「かる(くなる)」と読むこと	3年配当の漢字「軽」を「かる(くなる)」と正しく読むこと。	言語	知識	93.8%						
⑦	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「うつく(しい)」と読むこと	3年配当の漢字「美」を「うつく(しい)」と正しく読むこと。	言語	知識	95.5%						
⑧	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「こめや」と読むこと	2年配当の漢字「米」と3年配当の漢字「屋」を組み合わせた熟語「米屋」を「こめや」と正しく読むこと。	言語	知識	93.8%						
⑨	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「寒(い)」と書くこと	3年配当の漢字「寒(い)」を正しく書くこと。	言語	知識	78.6%						
⑩	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「方角」と書くこと	2年配当の漢字「方」と「角」を組み合わせた熟語「方角」を正しく書くこと。	言語	知識	40.1%						
⑪	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「親(しむ)」と書くこと	2年配当の漢字「親(しむ)」を正しく書くこと。	言語	知識	57.4%						
⑫	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	イー(カ) 文の中における主語と述語との関係に注意すること	文の中における主語を正しくとらえること。	言語	知識	80.3%						
⑬	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	イー(カ) 文の中における主語と述語との関係に注意すること	文の中における述語を正しくとらえること。	言語	知識	84.2%						
⑭	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イー(オ) かぎ「」の使い方を理解して文章の中で使うこと	正しくかぎ「」を付けること。	言語	知識	81.8%						
⑮	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イー(エ) 会話部分は行を改めて書くこと	会話部分は行を改めて書くこと。	言語	知識	68.9%						
⑯	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	イー(カ) 辞書を利用して調べる方法を理解すること	カタカナの「ッ」促音の「っ」ひらがなの「つ」を辞書に出でくる順番に正しく並べること。	言語	知識	33.4%						
⑰	3	(1)		読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと	登場人物の気持ちの変化を、叙述から読み取ること。	読む	知識	77.7%						
⑱	3	(2)		読むこと	ア 場面の様子がよく分かるように音読すること	登場人物の人物を想像して様子がよく分かる音読の仕方について読み取ること。	読む	知識	82.3%						
⑲	3	(2)		読むこと	ウ 場面の移り変わりに注意しながら、登場人物の性格や気持ちの変化について、叙述を基に読むこと。	登場人物の人物や気持ちについて、文章を基に想像し、自分の考えをまとめること。	読む	活用	65.5%						
⑳	3	(2)		読むこと	(関心・意欲・態度)	登場人物の人物や気持ちについて、自分の考えをまとめようとする。	関心	活用	86.5%						
㉑	4	(1)		書くこと	ウ 目的に応じて理由や事例を挙げて書くこと	説明するために必要な事例を取り上げたり、「例えば」などの表現を使うこと。	書く	知識	74.3%						
㉒	4	(2)		書くこと	ウ 目的に応じて理由や事例を挙げて書くこと	説明するために必要な表現を取り上げて説明すること。	書く	知識	52.8%						
㉓	4	(3)		書くこと	イ 自分の考えが明確になるように、段落相互の関係などに注意して文章を構成すること	段落相互の関係に注意して文章を構成すること。	書く	活用	76.3%						
㉔	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(イ) 当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと	漢字や言葉遣いの間違いがないように書くこと。	言語	知識	79.0%						
㉕	4	(3)		書くこと	(関心・意欲・態度)	説明する文章を書こうとすること。	関心	活用	78.6%						

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第3学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)			
										0%	20%	40%	60%
①	1	(1)		数と計算	A(2)イ 加法、減法の計算の確実な習得	4位数-2位数の繰り下がりのあるひき算が計算できること。	技能	知識	79.5%				
②	1	(2)		数と計算	A(4)ウ 除法の計算	かけ算九九を1回用いて商を求める余りのあるわり算が計算できること。	技能	知識	84.6%				
③	1	(3)		数と計算	A(3)ア 乗法の計算の仕方	3位数×1位数のかけ算が計算できること。	技能	知識	83.1%				
④	2			数と計算	A(1)ア 万の単位	千万の位までの数が構成でき、大小比較ができること。	技能	知識	89.6%				
⑤	3	(1)		量と測定	B(2)ア 体積の単位	容器に入っている水の量について理解していること。	知識	知識	72.8%				
⑥	3	(2)		量と測定	B(2)ア 体積の単位	2つの容器に入った水の量の和の大きさを考えることができること。	考え	活用	68.3%				
⑦	4	(1)		数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	テープを4等分した長さを、図に表す方法を理解していること。	知識	知識	84.4%				
⑧	4	(2)		数と計算	A(4)ウ 除法の計算	乗法九九を1回用いて商を求めるわり算が計算できること。	技能	知識	83.4%				
⑨	4	(3)		数量関係	D(2)ア 式と図の関連付け	テープ図に合う具体的な場面を考えることができること。	考え	活用	52.1%				
⑩	5	(1)		量と測定	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で、必要となる時間を求めることができること。	技能	知識	71.6%				
⑪	5	(2)		量と測定	B(3)イ 時刻や時間を求めること	日常生活の中で、必要となる時刻を考えることができること。	考え	活用	26.8%				
⑫	6	(1)		図形	C(1)ウ 円、球	球を切った切り口の形や大きさを理解していること。	知識	知識	25.9%				
⑬	6	(2)		図形	C(1)ウ 円、球	ボールがすきまなく入る箱のまわりの長さを、ボールの半径から考えることができること。	考え	活用	22.6%				
⑭	6	(3)		図形	C(1)ウ 円、球	条件に合う円形の物や作図方法を日常生活の中から見つけ出そうとしていること。	関心	活用	54.1%				
⑮	7	(1)		数と計算	D(2) 乗法の式	みかんの数を数える方法について、図と式を関連付けて理解していること。	知識	知識	84.7%				
⑯	7	(2)		数と計算	D(1) 加法と減法の相互関係 D(2) 乗法の式	みかんの数え方を、ひき算とかけ算の式を用いて考えることができること。	考え	活用	81.6%				
⑰	8	(1)		図形	C(1)ア 三角形、四角形	三角形と四角形の定義を理解していること。	知識	知識	54.9%				
⑱	8	(2)		図形	C(1)ア 三角形、四角形	四角形を指定された図形に分割しようとしていること。	関心	活用	79.8%				
⑲	9	(1)		量と測定	B(1)ア 長さの単位	与えられた長さの単位の換算ができ必要な長さを求めることができること。	技能	知識	58.1%				
⑳	9	(2)		数と計算	A(2)ア 加法、減法の計算の仕方 A(3)ア 乗法の計算の仕方	具体的な場面において、乗法や減法を用いて長さの比較ができること。	技能	知識	56.7%				

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第4学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)					
										0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ 話の中心に気を付けて聞くこと	スピーチの内容を正確に聞き取ること。	話聞	知識	96.6%						
②	1	(2)		話すこと・聞くこと	イ 理由や事例を挙げながら筋道を立てて話すこと	話の内容の工夫を理解すること。	話聞	知識	80.1%						
③	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ 理由や事例を挙げながら筋道を立てて話すこと	聞き取ったスピーチをもとに、感じたことや理由を明確にして、自分の経験と結び付けながら話すこと。	話聞	活用	91.1%						
④	1	(3)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	発表する時の話し方に気を付けながら、相手がよりわかりやすくなるように話そうとしている。	関心	活用	93.6%						
⑤	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「いんしょう」と読むこと	4年配当の漢字「印」と「象」を組み合わせた熟語「印象」を「いんしょう」と読むこと。	言語	知識	91.2%						
⑥	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「つか(える)」と読むこと	3年配当の漢字「仕」を送り仮名に合わせて「つか(える)」と読むこと。	言語	知識	57.2%						
⑦	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「な(き)」と読むこと	4年配当の漢字「泣」を送り仮名に合わせて「な(き)」と読むこと。	言語	知識	96.6%						
⑧	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「録音」と書くこと	4年配当の漢字「録」と1年配当の漢字「音」を組み合わせた熟語「録音」を正しく書くこと。	言語	知識	64.5%						
⑨	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「輪」と書くこと	4年配当の漢字「輪」を正しく書くこと。	言語	知識	51.1%						
⑩	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「種類」と書くこと	4年配当の漢字「種」と「類」を組み合わせた熟語「種類」を正しく書くこと。	言語	知識	49.4%						
⑪	2	(3)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) 簡単な単語について、ローマ字を読むこと	ローマ字「kippu」を「きっぷ」と正しく読むこと。	言語	知識	72.9%						
⑫	2	(3)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) ローマ字で正しく書くこと	ともだちを「tomodachi/tomodati」と書くこと。	言語	知識	33.2%						
⑬	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ) 辞書を利用して調べる方法を理解すること	漢字辞書の調べ方、部首索引、総画索引などを使って調べる方法を理解すること。	言語	知識	46.5%						
⑭	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ア 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くこと	「左右」の文字の筆順を正しく、形を整えて書くこと。	言語	知識	46.3%						
⑮	3	(1)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(カ) 文の中における主語と述語の関係に注意すること	文の中から、主語や述語を選ぶこと。	言語	知識	49.7%						
⑯	3	(2)		読むこと	エ 目的に応じて文章の要点に注意しながら読み、文章を要約すること	中心となる語をもとに内容と関連付けて正確に読み取ること。	読む	知識	75.6%						
⑰	3	(3)		読むこと	エ 目的に応じて文章の要点に注意しながら読み、文章を要約すること	文中から情報を集め、書かれた内容を正確に読み取ること。	読む	知識	76.5%						
⑱	3	(3)		読むこと	エ 目的に応じて文章の要点に注意しながら読み、文章を要約すること	文中から情報を集め、書かれた内容を正確に読み取ること。	読む	知識	51.0%						
⑲	3	(4)		読むこと	エ 目的に応じて文章の要点に注意しながら読み、文章を要約すること	文中の情報から、アリとアブラムシの関係について考えを要約し説明すること。	読む	活用	75.0%						
⑳	3	(4)		読むこと	(関心・意欲・態度)	要点を押さえながら、関係を説明しようとする。	関心	活用	85.3%						
㉑	4	(1)		書くこと	イ 自分の考えが明確になるような見出しを書くこと	新聞記事の「見出し」の工夫を理解すること。	書く	知識	82.0%						
㉒	4	(2)		書くこと	ウ 資料を効果的に使い、理由を挙げて書くこと	報告文を書く時の効果的な資料を選択すること。	書く	知識	89.2%						
㉓	4	(3)		書くこと	イ 自分の考えが明確になるように文章を構成すること	インタビューをして分かったことや思ったことを、正確に報告する文章を書くこと。	書く	活用	82.5%						
㉔	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(イ) 前の学年までに配当されている漢字を書き、文章の中で使うこと	丁寧な言葉遣いで、漢字や言葉遣いの間違いのないように文章を書くこと。	言語	知識	80.9%						
㉕	4	(3)		書くこと	(関心・意欲・態度)	インタビューをして分かったことや思ったことを、新聞記事として書こうとすること。	関心	活用	76.0%						

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第4学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		数と計算	A(6)ウ 簡単な場合の分数の加法、減法	整数－分数のひき算が計算できること。	技能	知識	82.5%					
②	1	(2)		数と計算	A(5)イ 小数の加法、減法	小数のひき算が計算できること。	技能	知識	77.5%					
③	1	(3)		数と計算	A(3)ア 除法の計算の仕方	3位数÷1位数の余りのあるわり算が計算できること。	技能	知識	85.5%					
④	1	(4)		数と計算	A(4) 整数の計算の能力の定着	3位数×3位数のかけ算が計算できること。	技能	知識	62.5%					
⑤	2	(4)		量と測定	B(2) 角の大きさ	1組の三角定規の角を組み合わせてできる角の大きさについて理解していること。	知識	知識	82.4%					
⑥	3	(1)		数量関係	D(2)ウ □、△を用いた式	数量の関係を正しく表した図を考えることができること。	考え	活用	89.8%					
⑦	3	(2)		数量関係	D(2)ウ □、△を用いた式	□を用いて場面に応じた式を考えることができること。	考え	活用	64.7%					
⑧	4	(1)		図形	C(1)イ 正方形、長方形と直角三角形	周りの長さが一定になっている長方形の、縦、横の辺の長さの求め方を理解していること。	知識	知識	47.7%					
⑨	4	(2)		量と測定	B(1)イ 正方形、長方形の面積の求め方	正方形や長方形の面積を求め、大きさを比べることができること。	技能	知識	59.8%					
⑩	5	(1)		量と測定	B(1)イ 正方形、長方形の面積の求め方	図形の面積の求め方を示した図を見て、図に応じた式を考えることができること。	考え	活用	79.9%					
⑪	5	(2)		量と測定	B(1)イ 正方形、長方形の面積の求め方	図形の面積の求め方を示した式を見て、式に応じた図を考えることができること。	考え	活用	61.0%					
⑫	6	(1)		図形	C(1)イ 平行四辺形、ひし形、台形	平行四辺形の特徴をもとに、平行四辺形ができる辺の組み合わせについて理解していること。	知識	知識	91.5%					
⑬	6	(2)		図形	C(1)イ 平行四辺形、ひし形、台形	平行四辺形の作図で使われる図形の特徴を理解していること。	知識	知識	37.9%					
⑭	7	(1)		数量関係	D(2)ア 四則の混合した式や()を用いた式	おはじきの数を求める式を見て、式に合う図を考えることができること。	考え	活用	93.0%					
⑮	7	(2)		数量関係	D(2)ア 四則の混合した式や()を用いた式	おはじきの数を求める図を見て、図に合う式を考えることができること。	考え	活用	61.6%					
⑯	8	(1)		量と測定	B(1)イ 重さの単位(g, kg)と測定	はかりが示している重さを読み取り、ポテトサラダの重さを求めることができること。	技能	知識	63.5%					
⑰	8	(2)		量と測定	B(2) 目的に応じたの単位や計器の選択	指示された計器では測定できない品物を、見当付けようとしていること。	関心	活用	67.4%					
⑱	9	(1)		数量関係	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	折れ線グラフと棒グラフの見方を理解していること。	知識	知識	90.8%					
⑲	9	(2)		数量関係	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	折れ線グラフを読み取り、適切な説明をすることができること。	考え	活用	58.7%					
⑳	9	(3)		数量関係	D(3)ア 棒グラフの読み方やかき方	棒グラフを読み取り、指示された条件に沿って説明しようとしていること。	関心	活用	77.5%					

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第5学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	ア 収集した知識や情報を関係付け、伝えたい内容に合う資料を選ぶこと	収集した知識や情報を関係付け、伝えたい内容に合う資料を選ぶこと。	話聞	知識	95.8%					
②	1	(2)		話すこと・聞くこと	イ 事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫すること	聞く人を引きつける話の構成にするよう助言すること。	話聞	活用	43.4%					
③	1	(2)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	自分の立場を明確にして、考えをまとめようとする。	関心	知識	86.3%					
④	1	(3)		話すこと・聞くこと	エ 自分の意見と比べるなどして聞くこと	自分の考えの共通点と相違点を考えながら聞くこと。	話聞	知識	67.8%					
⑤	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「あず(ける)」を読むこと	5年配当の漢字「預」を「あず(ける)」と正しく読むこと。	言語	知識	93.9%					
⑥	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「れきし」を読むこと	4年配当の漢字「歴」と「史」を組み合わせた熟語「歴史」を「れきし」と正しく読むこと。	言語	知識	98.9%					
⑦	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「きぼう」を読むこと	4年配当の漢字「希」と「望」を組み合わせた熟語「希望」を「きぼう」と正しく読むこと。	言語	知識	98.9%					
⑧	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「性質」を書くこと	5年配当の漢字「性」と「質」を組み合わせた熟語「性質」を正しく書くこと。	言語	知識	58.7%					
⑨	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「清潔」を書くこと	4年配当の漢字「清」と5年配当の漢字「潔」を組み合わせた熟語「清潔」を正しく書くこと。	言語	知識	35.5%					
⑩	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「厚(い)」を書くこと	5年配当の漢字「厚」を正しく書くこと。	言語	知識	81.0%					
⑪	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ア(イ) ことわざや慣用語の意味を知り、使うこと	「住めば都」「油を売る」「石の上にも三年」の意味を理解すること。	言語	知識	71.5%					
⑫	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク) 接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し、使うこと	接続語を使って、一文を二文に分けて書き直すこと。	言語	知識	54.6%					
⑬	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ケ) 比喻や反復などの表現の工夫に気付くこと	詩の中の擬人法の表現に気付くこと。	言語	知識	79.8%					
⑭	2	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ア 用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めること	文字の部分の組み立て方に気を付けて、字形を整えて書くこと。	言語	知識	74.3%					
⑮	3	(1)		読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえること	場面についての描写をとらえること。	読む	知識	65.4%					
⑯	3	(2)	①	読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること	場面の様子について優れた叙述をとらえること。	読む	知識	20.1%					
⑰	3	(2)	②	読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること	登場人物の様子についての描写をとらえること。	読む	知識	73.0%					
⑱	3	(2)	③	読むこと	オ 文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること	登場人物の心情や場面の様子について、感じたことをまとめること。	読む	活用	58.3%					
⑲	3	(2)	④	読むこと	エ 登場人物の相互関係や心情、場面についての描写をとらえ、優れた叙述について自分の考えをまとめること	登場人物の心情や場面の様子についての描写をとらえ優れた叙述について自分の考えをまとめること。	読む	活用	75.4%					
⑳	3	(2)		読むこと	(関心・意欲・態度)	優れた叙述について自分の考えをまとめること。	関心	活用	89.4%					
㉑	4	(1)		書くこと	ウ 目的や意図に応じて簡単に書くこと	資料から分かることを適切に書くこと。	書く	知識	84.1%					
㉒	4	(2)		書くこと	オ 表現の効果を確かめて、工夫して書くこと	自分の考えを明確に表しているか確かめ、改善して書くこと。	書く	知識	50.8%					
㉓	4	(3)		書くこと	ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	資料から分かったことに対する自分の考えを、理由や根拠を明確にして書くこと。	書く	活用	73.2%					
㉔	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) 前の学年までに配当されている漢字を書き、文章の中で使うこと	前の学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使おうとする習慣を身に付けること。	言語	知識	68.3%					
㉕	4	(3)		書くこと	(関心・意欲・態度)	自分の課題について調べて分かったことを報告する文章を書こうとすること。	関心	活用	73.7%					

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第5学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		数と計算	A(3)イ小数の乗法、除法の計算	小数×小数のかけ算が計算できること。	技能	知識	85.8%					
②	1	(2)		数と計算	A(3)イ小数の乗法、除法の計算	整数÷小数のわり算が計算できること。	技能	知識	73.6%					
③	1	(3)		数と計算	A(4)イ異分母の分数の加法、減法	異分母の分数を通分して、ひき算が計算できること。	技能	知識	87.4%					
④	1	(4)		数と計算	A(1)イ約数、倍数	素数について理解していること。	知識	知識	57.3%					
⑤	2	(1)		数と計算	A(4)ウ同じ大きさを表す分数	同じ大きさを表している分数について理解していること。	知識	知識	45.3%					
⑥	2	(2)		数と計算	A(4)エ分数の相等と大小	与えられたカードから2枚選んで、1/2より大きい分数をつくる方法を考えることができること。	考え	活用	41.8%					
⑦	3	(1)		量と測定	B(2)イ立方体及び直方体の体積の求め方	立体の体積を求める図を見て、図に合う式を考えることができること。	考え	活用	44.5%					
⑧	3	(2)		量と測定	B(2)イ立方体及び直方体の体積の求め方	体積が分かっている立体の縦、横、高さを求める問題をつくり、その答えを求めようとしていること。	関心	活用	67.9%					
⑨	4	(1)		図形	C(1)イ図形の合同	合同な三角形を作図できること。	技能	知識	89.2%					
⑩	4	(2)		図形	C(1)イ図形の合同	合同な三角形を作図するために必要な辺の長さや角の大きさについて理解していること。	知識	知識	70.8%					
⑪	5	(1)		数量関係	D(1)伴って変わる二つの数量	二等辺三角形の個数と周りの長さの関係を表に表すことができること。	技能	知識	46.9%					
⑫	5	(2)		数量関係	D(2)ウ□、△などを用いた式	二等辺三角形の個数と周りの長さの数の関係について、□や○を用いた式に表す方法を考えることができること。	考え	活用	23.3%					
⑬	6	(1)		量と測定	B(3)ア測定値の平均	4日間の学習時間の平均を求めることができること。	技能	知識	89.3%					
⑭	6	(2)		量と測定	B(3)ア測定値の平均	家庭学習の1日の平均時間から、金曜日の家庭学習の時間を考えることができること。	考え	活用	40.4%					
⑮	7	(1)		図形	C(2)ア立方体、直方体	立方体の展開図を作図できること。	技能	知識	83.8%					
⑯	7	(2)		図形	C(2)ア立方体、直方体	さいころの展開図から、立方体の面と面の位置関係について考えることができること。	考え	活用	80.6%					
⑰	8	(1)		数と計算	A(3)ア小数の乗法、除法の意味	2つの数量の関係を図と関連付けて理解していること。	知識	知識	40.8%					
⑱	8	(2)		数と計算	A(3)ア小数の乗法、除法の意味	1に当たる大きさを基に、比較量を求めることができること。	技能	知識	59.0%					
⑲	9	(1)		数量関係	D(4)ア二つの観点から分類整理すること	二つの観点から分類整理した表にある数値の意味を理解していること。	知識	知識	96.0%					
⑳	9	(2)		数量関係	D(4)ア二つの観点から分類整理すること	二つの観点から分類整理した表を読み取り、条件に沿った報告文を書こうとしていること。	関心	活用	87.8%					

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第6学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	イ 事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫して話すこと	事物を推薦するスピーチの構成をとらえること。	話聞	知識	87.3%					
②	1	(2)		話すこと・聞くこと	エ 話し手の意図をとらえながら聞き、自分の考えと比べるなどして考えをまとめること	話し手の意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べて考えをまとめること。	話聞	知識	87.6%					
③	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ 事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫して話すこと	目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を考えながら話すこと。	話聞	活用	87.1%					
④	1	(3)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	伝えたいことを体験や経験と関連付けて紹介しようとする。	関心	活用	93.1%					
⑤	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「せきにん」を読むこと	5年配当の漢字「責」と「任」を組み合わせた熟語「責任」を「せきにん」と正しく読むこと。	言語	知識	98.3%					
⑥	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「はぶく」を読むこと	4年配当の漢字「省」を「はぶく」と正しく読むこと。	言語	知識	84.9%					
⑦	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「かいぜん」を読むこと	4年配当の漢字「改」と6年配当の漢字「善」を組み合わせた熟語「改善」を「かいぜん」と正しく読むこと。	言語	知識	88.2%					
⑧	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「危(ない)」を書くこと	6年配当の漢字「危(ない)」を正しく書くこと。	言語	知識	83.6%					
⑨	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「往復」を書くこと	5年配当の漢字「往」と「復」を組み合わせた熟語「往復」を正しく書くこと。	言語	知識	71.6%					
⑩	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「宇宙」を書くこと	6年配当の漢字「宇」と「宙」を組み合わせた熟語「宇宙」を正しく書くこと。	言語	知識	90.7%					
⑪	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(カ)文の中における主語と述語との関係に注意すること。	文の中における主語を捉えること。	言語	知識	82.0%					
⑫	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	ア(ア)俳句について情景を思い浮かべること	俳句を読み、情景を思い浮かべて季語を見つけること。	言語	知識	43.4%					
⑬	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(ク)接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し、使うこと	接続語を使って一文を二文に分けて書き直すこと。	言語	知識	51.9%					
⑭	2	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ア 文字の組立て方を理解し、形を整えて書くこと	封筒の表書きで、相手の名前を中心に大きく書くこと。	言語	知識	60.1%					
⑮	3	(1)		読むこと	ウ 目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、要旨をとらえること	資料の内容を的確に押さえ要旨をとらえること。	読む	知識	93.8%					
⑯	3	(1)		読むこと	ウ 目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、要旨をとらえること	資料の内容を的確に押さえ要旨をとらえること。	読む	知識	86.5%					
⑰	3	(1)		読むこと	ウ 目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、要旨をとらえること	資料の内容を的確に押さえ要旨をとらえること。	読む	知識	78.9%					
⑱	3	(2)		読むこと	ウ 目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、要旨をとらえること	資料を読んで、内容を的確に理解すること。	読む	知識	59.8%					
⑲	3	(3)		読むこと	オ 文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること	筆者の主張と根拠を読み取り、自分の経験等を振り返り、考えをもつこと。	読む	活用	80.2%					
⑳	3	(3)		読むこと	(関心・意欲・態度)	文章の内容や、筆者の考えに関心をもち、自分の考えをもとうとする。	関心	活用	88.5%					
㉑	4	(1)		書くこと	カ 書いたものを発表し合い、表現の仕方に着目して助言し合うこと	文章表現のよさ(書き方の工夫)について話し合い、助言し合うこと。	書く	知識	70.9%					
㉒	4	(2)		書くこと	ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	目的や意図に応じて、記事に見出しをつけること。	書く	活用	67.3%					
㉓	4	(3)		書くこと	エ 引用して、自分の考えが伝わるように書くこと	目的や意図に応じて資料の内容を活用し、自分の考えを提案文として書くこと。	書く	活用	79.8%					
㉔	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(ア) 当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと	漢字や言葉遣いの間違いがないように気を付けて書くこと。	言語	知識	90.1%					
㉕	4	(3)		書くこと	(関心・意欲・態度)	自分が推薦したいことが、読み手に伝わるように提案文として書こうとする。	関心	活用	91.5%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

小学校 第6学年【算数】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数のかけ算が計算できること。	技能	知識	92.1%						
②	1	(2)		数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	分数のわり算が計算できること。	技能	知識	93.4%						
③	1	(3)		数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	整数や小数のかけ算やわり算を、分数の場合の計算にまとめて計算できること。	技能	知識	85.1%						
④	1	(4)		数と計算	A(1)イ 分数の乗法及び除法の計算	整数や小数のかけ算やわり算を、小数や分数の場合の計算にまとめて計算できること。	技能	知識	67.8%						
⑤	2			数量関係	D(3)ア a,xなどの文字を用いた式	文字を用いて表された式の意味を理解していること。	知識	知識	76.5%						
⑥	3	(1)		量と測定	B(4) 単位量当たりの大きさ	求めた混み具合の意味を理解していること。	知識	知識	73.7%						
⑦	3	(2)		量と測定	B(4) 単位量当たりの大きさ	一人あたりの面積をもとに、全体の面積を考慮することができること。	考え	活用	81.6%						
⑧	4			量と測定	B(4) 速さ	1km走るのにかかる時間を単位量として速さを比べる際の判断基準を考慮することができること。	考え	活用	77.4%						
⑨	5	(1)		量と測定	B(3)ア 角柱及び円柱の体積の求め方	円柱の体積を求める公式を用いて、高さを求めることができること。	技能	知識	51.2%						
⑩	5	(2)		量と測定	B(1)ア 三角形、平行四辺形、ひし形及び台形の面積の求め方	底辺と高さが等しい2つの平行四辺形の面積は等しいことを用いて、示された図の面積が等しいことを考えることができること。	考え	活用	79.1%						
⑪	6			数と計算	A(1)ア 乗数や除数が分数の場合の乗法、除法の意味	2つの数量の関係を、図と式を関係付けて理解することができること。	知識	知識	53.9%						
⑫	7			図形	C(1)ア 縮図や拡大図	示された条件をもとに、縮図をかくことができること。	技能	知識	80.1%						
⑬	7			図形	C(1)ア 縮図や拡大図	示された条件をもとに、実際の木の高さを求める方法を理解していること。	知識	知識	48.6%						
⑭	8	(1)		図形	C(1)イ 対称な図形	与えられた図形を、条件に沿って線対称な図形、点対称な図形に分類しようとしていること。	関心	活用	48.5%						
⑮	8	(2)		図形	C(1)イ 対称な図形	点対称な図形をかくことができること。	技能	知識	84.5%						
⑯	9			図形	C(1)ア 多角形と正多角形	時計の1分が6°であることを利用して、正六角形の作図について考えることができること。	考え	活用	81.6%						
⑰	10	(1)		数量関係	D(1) 比	与えられた数の関係を、簡単な整数の比に表す方法を理解していること。	知識	知識	70.9%						
⑱	10	(2)		数量関係	D(1) 比	割合が同じであることを利用して比に表し、□の求め方を考えることができること。	考え	活用	67.1%						
⑲	11	(1)		数量関係	D(3) 百分率	定価と購入価格から値引きの割合を百分率で表すことができること。	技能	知識	41.8%						
⑳	11	(2)		数量関係	D(3) 百分率	割合である「割」や「百分率」について理解し、一番安く買える方法について考えようとしていること。	関心	活用	58.7%						

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	オ 相手の発言を注意して聞き、自分の考えをまとめること	話し合いのテーマを正確に聞き取ること。	話聞	知識	55.6%					
②	1	(2)	①	話すこと・聞くこと	オ 話し合いの話題や方向をとらえて的確に話すこと	話し合いの内容を整理し、的確に話すこと。	話聞	知識	60.7%					
③	1	(2)	②	話すこと・聞くこと	イ 相手の反応を踏まえながら話すこと	話し合いの中で相手の見方や考え方をとらえ、自分の意見を的確に相手に伝えること。	話聞	活用	23.0%					
④	1	(3)		話すこと・聞くこと	ア 話し合いのための材料を整理すること	日常生活の中から話題を決め、話すための材料を整理し、自分の意見を的確に相手に伝えること。	話聞	活用	88.4%					
⑤	1	(3)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	話し合いの内容を整理し、その流れに沿って的確に話そうとすること。	関心	活用	89.8%					
⑥	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「あつかん」と読むこと	小学校5年配当の「庄」と小学校6年配当の「巻」を組み合わせた熟語「庄巻」を「あつかん」と正しく読むこと。	言語	知識	84.6%					
⑦	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「きゅうか」と読むこと	小学校1年配当の「休」と中学校1年で学習する常用漢字「暇」を組み合わせた熟語「休暇」を「きゅうか」と正しく読むこと。	言語	知識	54.9%					
⑧	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「は(く)」と読むこと	中学校1年で学習する常用漢字「掃(く)」を「は(く)」と正しく読むこと。	言語	知識	49.9%					
⑨	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「尋(ねる)」と書くこと	中学校1年で学習する常用漢字「尋(ねる)」を正しく書くこと。	言語	知識	24.1%					
⑩	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「転換」と書くこと	小学校3年配当の「転」と中学校1年で学習する常用漢字「換」を組み合わせた熟語「転換」を正しく書くこと。	言語	知識	32.1%					
⑪	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「臨(む)」と書くこと	小学校6年配当の「臨(む)」を正しく書くこと。	言語	知識	9.8%					
⑫	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(ク) 日常よく使われる敬語の使い方に慣れること	相手に応じた適切な敬語の使い方を理解すること。	言語	知識	25.6%					
⑬	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(カ) 辞書を利用して調べる方法を理解すること	辞書の調べ方を理解し、漢字の仕組みに関心をもつこと。	言語	知識	55.9%					
⑭	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)イ 漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと	「線」の楷書と行書の違いを理解すること。	言語	知識	65.3%					
⑮	3	(1)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)ア(ア) 文語のまきまりや訓読の仕方を知ること	歴史的仮名づかい「まゐりて」を現代仮名づかいで「まいりて」と正しく読むこと。	言語	知識	68.6%					
⑯	3	(2)		読むこと	ウ 展開や描写に注意し、内容の理解に役立てること	文章の中の場面の展開や登場人物の行動に注意して読むこと。	読む	知識	44.6%					
⑰	3	(3)		読むこと	ア 文脈の中の語句の意味をとらえ、理解すること	文脈に即したふさわしい語句を的確にとらえること。	読む	知識	85.3%					
⑱	3	(4)		読むこと	イ 目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすること	文章の内容をとらえ、人に紹介するために要約すること。	読む	活用	74.7%					
⑲	3	(4)		読むこと	(関心・意欲・態度)	文章のつながりを考えて、要旨をまとめようとする	関心	活用	81.7%					
⑳	4	(1)		読むこと	イ 目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすること	複数の資料を比較して読み、要旨をとらえること。	読む	活用	58.5%					
㉑	4	(2)		読むこと	エ 表現の特徴について、自分の考えを持つこと	文章の構成や表現の特徴をとらえること。	読む	活用	69.0%					
㉒	4	(3)		書くこと	ア 日常生活の中から課題を決め、材料を集めること	資料を参考にして、日常生活の中から材料を集めて書くこと。	書く	活用	80.0%					
㉓	4	(4)		書くこと	イ 集めた材料の関連を考えて、整理して書くこと	グラフから読み取れる読書の課題について関連を考えて書くこと。	書く	知識	80.4%					
㉔	4	(5)		書くこと	ウ 事実や事柄について根拠を明確にして書くこと	資料を参考にして読書することの良さを自分の体験を交えて書くこと。	書く	活用	83.9%					
㉕	4	(5)		書くこと	(関心・意欲・態度)	条件に合わせて自分の考えを書こうとすること。	関心	活用	87.9%					

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校 第1学年【社会】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		第6学年	(2)我が国の政治の働き	国会の役割について理解していること。	知・理	知識	73.4%					
②	1	(2)		第6学年	(2)我が国の政治の働き	三権分立のしくみについて理解していること。	知・理	知識	54.2%					
③	1	(3)		第6学年	(2)我が国の政治の働き	基本的人権について考え、表現できること。	思・判・表	活用	87.7%					
④	1	(4)		第6学年	(2)我が国の政治の働き	国民の果たすべき義務について理解していること。	知・理	知識	91.2%					
⑤	1	(5)		第6学年	(2)我が国の政治の働き	高齢化が進んだ社会で、生活するために大切なことを説明しようとする。	関・意	活用	80.9%					
⑥	2	(1)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	地球儀と地図から同じ大陸を選択することができる。	技	知識	64.5%					
⑦	2	(2)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	資料(グラフ)から、気候の特色を読み取ることができる。	技	知識	90.9%					
⑧	2	(3)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	冷帯の分布について理解していること。	知・理	知識	63.1%					
⑨	2	(4)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	冷帯に見られる自然等について理解していること。	知・理	知識	77.5%					
⑩	2	(5)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	気候と結びついた住居の特徴について説明できる。	思・判・表	活用	84.6%					
⑪	3	(1)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	ヒマラヤ山脈とインダス川の位置について理解している。	知・理	知識	25.8%					
⑫	3	(2)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	資料から、人の移動について読み取ることができる。	技	知識	52.8%					
⑬	3	(3)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	人口の集中により生じる問題を考え、表現できる。	思・判・表	活用	51.8%					
⑭	3	(4)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	中国の工業発展の理由を説明できる。	思・判・表	活用	59.1%					
⑮	3	(5)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	選んだテーマについて日本と中国を比較しながら説明できる。	思・判・表	活用	58.4%					
⑯	4	(1)		歴史的分野	(2)古代までの日本	漢字のもととなった文字の名称を理解している。	知・理	知識	45.3%					
⑰	4	(2)		歴史的分野	(2)古代までの日本	高床倉庫の工夫について読み取ることができる。	技	知識	79.8%					
⑱	4	(3)		歴史的分野	(2)古代までの日本	日本の社会の変化について考え、表現できる。	思・判・表	活用	43.8%					
⑲	4	(4)		歴史的分野	(2)古代までの日本	集落が争いに備えていたことについて、読み取ることができる。	技	知識	83.6%					
⑳	4	(5)		歴史的分野	(2)古代までの日本	「米」の良さについて説明しようとする。	関・意	活用	23.1%					
㉑	5	(1)		歴史的分野	(2)古代までの日本	古代日本の国づくりの特徴について読み取ることができる。	技	知識	37.7%					
㉒	5	(2)		歴史的分野	(2)古代までの日本	班田収授法の内容について理解している。	知・理	知識	63.0%					
㉓	5	(3)		歴史的分野	(2)古代までの日本	「租・調・庸」の意味を理解している。	知・理	知識	37.1%					
㉔	5	(4)		歴史的分野	(2)古代までの日本	資料から、都まで税を運ぶ実態について読み取ることができる。	技	知識	61.1%					
㉕	5	(5)		歴史的分野	(2)古代までの日本	墾田永年私財法の内容について説明できる。	思・判・表	活用	45.1%					

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【数学】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		数と式	A(1)ウ 正の数と負の数の四則計算	正の数と負の数の減法ができること。	技能	知識	81.1%						
②	1	(2)		数と式	A(1)ウ 正の数と負の数の四則計算	正の数と負の数の乗法ができること。	技能	知識	50.0%						
③	1	(3)		数と式	A(2)ウ 簡単な一次式の計算	簡単な一次式の減法ができること。	技能	知識	77.0%						
④	1	(4)		数と式	A(2)ウ 簡単な一次式の計算	分配法則を使って数と一次式の乗法、及び同類項をまとめることができること。	技能	知識	56.1%						
⑤	2	(1)		数と式	A(2)エ 式の値	文字式に数を代入して、式の値を求めることができること。	技能	知識	30.6%						
⑥	2	(2)		数量関係	D(4)イ 資料の調べ方	柱状グラフが表している数量を考慮することができること。	考え	活用	95.3%						
⑦	2	(3)		量と測定	B(3)ア 角柱及び円柱の体積	角柱の体積の求め方を理解していること。	知識	知識	93.1%						
⑧	2	(4)		図形	C(1)ア 縮図や拡大図	縮図を作図して、実際の長さを計算で求めようとしていること。	関心	活用	34.7%						
⑨	2	(5)		関数	C(1)イ 比例の意味	具体的な事象の中にある比例関係を理解していること。	知識	知識	61.2%						
⑩	2	(6)		関数	C(1)エ 比例の表、式	2つの数量関係の表から比例の関係を見だし、比例の関係を表す式を求めることができること。	技能	知識	61.6%						
⑪	3	(1)		数量関係	D(5) 起こり得る場合	起こり得る場合を求めようとしていること。	関心	活用	92.0%						
⑫	3	(2)		数量関係	D(5) 起こり得る場合	多角形の辺と対角線を用いて、起こり得る場合を考慮することができること。	考え	活用	81.9%						
⑬	4	(1)		数と式	A(3)ウ 比例式の活用	比例式による値の求め方を理解していること。	知識	知識	43.1%						
⑭	4	(2)		数と式	A(3)ウ 比例式の活用	比例式による問題の答えの求め方を説明することができること。	考え	活用	50.9%						
⑮	5	(1)		数と式	A(2)エ 式を用いた数量の表現	文字式を用いた長方形の周りの長さの表し方を理解していること。	知識	知識	55.8%						
⑯	5	(2)		数と式	A(2)エ 式を用いた数量の表現	台形の面積を、文字式を用いて表すことができること。	技能	知識	60.3%						
⑰	5	(3)		数と式	A(2)ア 文字を用いることの必要性和意味	文字を用いて数量の関係を式に表し、台形の面積の求め方を筋道を立てて説明することができること。	考え	活用	56.8%						
⑱	6	(1)		数と式	A(3)ウ 方程式の活用	方程式が表している数量の意味を考慮することができること。	考え	活用	27.7%						
⑲	6	(2)		数と式	A(3)イ 方程式	かっこが含まれた方程式を解き、問題の答えを求めることができること。	技能	知識	65.1%						
⑳	6	(3)		数と式	A(3)ウ 方程式の活用	具体的な事象の中に等しい関係を見つけて方程式をつくり、数量の関係を説明することができること。	考え	活用	13.3%						

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【理科】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		第1分野 化学	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	質量パーセント濃度の水溶液の溶質と水のそれぞれの量を求めることができること。	技能	知識	53.3%					
②	1	(2)		第1分野 化学	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	溶解度まで溶けている水溶液を飽和水溶液ということを理解していること。	知識	知識	58.3%					
③	1	(3)		第1分野 化学	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	溶解度のグラフから再結晶する量を読み取り、表現できること。	思考	活用	26.2%					
④	1	(4)		第1分野 化学	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	ろ過の実験技能を身に付けていること。	技能	知識	77.3%					
⑤	1	(5)		第1分野 化学	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	加熱などして水を蒸発させ、結晶を取り出す方法を理解していること。	知識	知識	60.1%					
⑥	1	(6)		第1分野 化学	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	塩化ナトリウムの結晶の形を理解していること。	知識	知識	58.3%					
⑦	2	(1)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	凸レンズを通った光がスクリーンにつくる像を実像ということを理解していること。	知識	知識	65.1%					
⑧	2	(2)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実験結果から、できる実像の様子とその条件を見いだす技能を身に付けていること。	技能	知識	55.0%					
⑨	2	(3)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実験結果から、できる実像の様子を見だし、表現できること。	思考	活用	47.1%					
⑩	2	(4)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実験結果から、凸レンズの焦点距離を見だし、表現できること。	思考	活用	28.5%					
⑪	2	(5)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実験結果から、虚像が見える条件を見だし、「焦点距離」をもとに表現できること。	思考	活用	42.1%					
⑫	2	(6)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実像のできる位置を、作図によって求める技能を身に付けていること。	技能	知識	67.9%					
⑬	2	(7)		第1分野 物理	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実験結果から、実像が見える条件を見だし、表現できること。	思考	活用	28.7%					
⑭	3	(1)		2分野 生物	(1)ア(ア) 植物の体のつくりと働き	ゼニゴケの生育している環境の特徴を理解していること。	知識	知識	72.2%					
⑮	3	(2)		2分野 生物	(1)ア(ア) 植物の体のつくりと働き	ルーペの使い方の基本技能を身に付けていること。	技能	知識	70.8%					
⑯	3	(3)		2分野 生物	(1)ア(ア) 植物の体のつくりと働き	スケッチの仕方の基本技能を身に付けていること。	技能	知識	89.2%					
⑰	3	(4)		2分野 生物	(1)ア(ア) 植物の体のつくりと働き	植物のからだのつくりの特徴に基づいた分類について理解していること。	知識	知識	77.3%					
⑱	3	(5)		2分野 生物	(1)ア(ア) 植物の体のつくりと働き	植物のからだのつくりの特徴に基づいた分類について理解していること。	知識	知識	68.2%					
⑲	3	(6)		2分野 生物	(1)ア(ア) 植物の体のつくりと働き	植物のからだのつくりについて興味・関心をもっていること。	関心	活用	42.8%					
⑳	4	(1)		B 生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	野外観察の基本技能を身に付けていること。	技能	知識	84.3%					
㉑	4	(2)		B 生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	火山灰の特徴について理解していること。	知識	知識	80.2%					
㉒	4	(3)		B 生命・地球	B(5)イ 土地のつくりと変化	火山灰の地層と過去の火山活動の結びつきについて理解していること。	知識	知識	66.4%					
㉓	4	(4)		B 生命・地球	B(6)イ 土地のつくりと変化	地層のスケッチを基に地層の重なりを推論し、表現できること。	思考	活用	72.8%					
㉔	4	(5)		B 生命・地球	B(7)イ 土地のつくりと変化	地層の並び方から、化石の入っている層を推論できること。	思考	活用	74.3%					
㉕	4	(6)		B 生命・地球	B(8)イ 土地のつくりと変化	流水のはたらかきや水の中でできた地層が、大きな力によっておし上げられ、陸上で見られることを理解していること。	知識	知識	18.5%					

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第1学年【英語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)					
										0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)	①	聞くこと		リサの自己紹介を聞いて、リサの名前を正しく聞き取ること。	知理	知識	59.0%						
②	1	(1)	②	聞くこと	(イ)自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	リサの自己紹介を聞いて、リサの誕生日を正しく聞き取ること。	知理	知識	66.5%						
③	1	(2)		聞くこと		リサの質問Do you like music?を聞いて、正しい答えのYes. I play the guitar.を選ぶこと。	理解	活用	89.8%						
④	2	(1)		聞くこと	(イ)自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	コウジとリサの対話を聞いて、正しいペットの絵を選ぶこと。	理解	知識	92.9%						
⑤	2	(2)		聞くこと		コウジとリサの対話を聞いて、正しい散歩の曜日を選ぶこと。	理解	知識	87.8%						
⑥	3			聞くこと	(イ)自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	コウジとリサの対話を聞いて、正しい時間割を選ぶこと。	理解	活用	85.3%						
⑦	4	(1)		聞くこと		I'm in the tennis club.を正確に理解し、Is Koji in the tennis club?の質問に対する正しい答えの英文を選ぶこと。	理解	知識	49.2%						
⑧	4	(2)		聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	I like sports.を正確に理解し、Does Lisa like sports?の質問に対する正しい答えの英文を選ぶこと。	理解	知識	34.9%						
⑨	4	(3)		聞くこと		コウジのI'm in the tennis club./リサの My father plays it well.を正確に理解し、Who plays tennis?の質問に対する正しい答えの英文を選ぶこと。	理解	知識	54.3%						
⑩	5			書くこと (聞くこと)	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	Do you study English every day?というリサの質問内容を理解し、その質問に対する自分自身の答えを、つながりのある英語2文で表現すること。	表現	活用	55.0%						
⑪	6	(1)		読むこと		コウジとリサの対話から、「何枚のCDを持っていますか。」と尋ねる文になるように疑問詞howを選ぶこと。	知理	知識	86.7%						
⑫	6	(2)		読むこと		コウジとリサの対話から、「私はCDを持っていません。」と伝える don'tを選ぶこと。	知理	知識	77.0%						
⑬	6	(3)		読むこと	(3)言語材料 ウ 語、連語及び慣用表現 エ 文法事項	ヒロシとリサの対話から、「あなたはサッカー選手ですか。」と尋ねる文になるようにBe動詞areを選ぶこと。	知理	知識	51.0%						
⑭	6	(4)		読むこと		「コウジもサッカーをしますか。」と尋ねる文になるように、三人称単数現在のdoesを選ぶこと。	知理	知識	60.0%						
⑮	6	(5)		読むこと		「僕はときどき彼と一緒にサッカーをします。」と伝えるために前置詞のwithを選ぶこと。	知理	知識	41.7%						
⑯	7	(1)	A	書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	スイーツ・クッキング・パーティーの期日「1月16日」をもとに、Januaryを正しく書くこと。	知理	知識	38.5%						
⑰	7	(1)	B	書くこと	(ウ)聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりすること。	スイーツ・クッキング・パーティーでは、英語のゲームがあることをもとに、play English等と適切に書くこと。	表現	活用	28.4%						
⑱	7	(2)		書くこと	(ウ)聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりすること。	Let's ~等を使って、パーティーやスイーツ作りに誘う文を正しく書くこと。	表現	活用	30.1%						
⑲	8	(1)		書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	コウジとリサの対話から、「何が好きですか。」と尋ねる文になるように疑問詞whatを書くこと。	知理	知識	45.2%						
⑳	8	(2)		読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	コウジとリサの対話から、Really?と言っている理由を日本語で書くこと。	理解	活用	35.7%						
㉑	8	(3)		書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	相手からの質問What's your favorite sweet Japanese food?の意味を理解し、自分なりに好きな和菓子について英語1文で書くこと。	表現	活用	49.0%						
㉒	8	(4)	①	書くこと	(ウ)聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりすること。	前後の文脈から、熊本弁についての感想等を、リサの立場に立て適切な英語1文で書くこと。	表現	活用	32.9%						
㉓	8	(4)	②	読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	リサのスピーチで紹介された熊本弁とその意味を日本語で書くこと。	理解	活用	62.6%						
㉔	9		①②	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。(ア)文字や符号を識別し、語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。	自分の名前を書き、自己紹介の英文を2文以上で書こうとすること。	関心	活用	90.6%						
㉕	9		③	書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	テッドから来たメールに関連のある質問をしようとすること。	関心	活用	64.3%						

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題、又は英語音声CD「I CAN DO IT!」から出題した問題です。

中学校 第2学年【国語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ 話の構成や展開などに注意して聞くこと	キャッチコピーの意味を正しく聞き取ること。	話聞	知識	74.0%					
②	1	(2)		話すこと・聞くこと	ウ 目的や状況に応じて資料や機器などを効果的に使用して話すこと	目的に応じて、資料を効果的に活用して話すこと。	話聞	活用	75.3%					
③	1	(3)		話すこと・聞くこと	エ 必要に応じて質問しながら聞き取り、共通点や相違点を整理すること	必要に応じて質問し、足りない情報を聞き出すこと。	話聞	知識	62.9%					
④	1	(4)		話すこと・聞くこと	イ 論理的な構成や展開を考えて話すこと	話の全体として伝えたいことを明確にし、その理由を具体的に話すこと。	話聞	活用	89.4%					
⑤	1	(4)		話すこと・聞くこと	(関心・意欲・態度)	自分の考えをまとめ、伝えたいことを的確に話そうとすること。	関心	活用	91.4%					
⑥	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「しんこう」と読むこと	中学校2年までに学習する常用漢字「振(しん)」と小学校5年配当の「興(こう)」を組み合わせた熟語「振興」を「しんこう」と正しく読むこと。	言語	知識	44.7%					
⑦	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「じょう」と読むこと	中学校2年までに学習する常用漢字の「譲」と「渡」を組み合わせた「譲渡」を「じょう」と正しく読むこと。	言語	知識	21.8%					
⑧	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「はげ(む)」と読むこと	中学校2年までに学習する常用漢字「励(む)」を「はげ(む)」と読むこと。	言語	知識	91.7%					
⑨	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「撮(る)」と書くこと	中学校2年までに学習する常用漢字「撮(る)」を正しく書くこと。	言語	知識	52.1%					
⑩	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「封簡」と書くこと	中学校2年までに学習する常用漢字「封」と中学校1年までに学習する常用漢字「簡」を組み合わせた熟語「封簡」を正しく書くこと。	言語	知識	26.6%					
⑪	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「兼(ねている)」と書くこと	中学校2年までに学習する常用漢字「兼(ねている)」を正しく書くこと。	言語	知識	27.5%					
⑫	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(ウ)文の成分の照応について考えること	文節の照応に気をつけて文節の関係を正しくとらえること。	言語	知識	45.4%					
⑬	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ア漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して読みやすく書くこと	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく書くこと。	言語	知識	67.6%					
⑭	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(イ)抽象的な概念を表す語句や多義的な意味を表す語句について理解すること	辞書を活用して、語句の意味を適切に書くこと。	言語	知識	38.1%					
⑮	3	(1)		読むこと	イ 登場人物の言動の意味を考え、内容の理解に役立てること	登場人物の言動の意味を考えること。	読む	知識	64.0%					
⑯	3	(2)		読むこと	ウ 表現の仕方について根拠を明確にして考えをまとめること	文章の表現について書き手の意図や効果を考えること。	読む	活用	55.8%					
⑰	3	(3)		読むこと	イ 文章全体と部分の関係を考え、内容の理解に役立てること	「吾輩」がこどもの寝床に入って寝ようとする理由を考えること。	読む	知識	48.5%					
⑱	3	(4)		読むこと	ウ 本や文章から適切な情報を得て、自分の考えをまとめること	作品や資料から適切な情報を得て、それを根拠にキャッチコピーを選んだ理由を書くこと。	読む	活用	74.3%					
⑲	3	(4)		読むこと	(関心・意欲・態度)	作品や資料の内容や表現について自分の考えをまとめようとする。	関心	活用	82.5%					
⑳	4	(1)		読むこと	イ 文章の中心的な部分と付加的な部分などを読み分け、要旨をとらえること	ボランティアハンドブックに書かれていることとして適切なものを選ぶこと。	読む	活用	50.2%					
㉑	4	(2)		読むこと	イ 目的や必要に応じて要約したり要旨をとらえたりすること	二つの資料を関係付けて、必要な情報を選択して要約すること。	読む	知識	60.3%					
㉒	4	(3)		書くこと	ウ 伝えたい事実や事柄について明確に書くこと	ボランティアに関して熊本県と全国とを比較し、熊本県の特徴を明確に書くこと。	書く	知識	49.5%					
㉓	4	(4)		書くこと	イ 段落の役割を考えて文章を構成すること	自分の考えを明確に表現するためには、段落の役割を考えて文章を構成すること。	書く	知識	48.7%					
㉔	4	(5)		書くこと	ウ 事実や事柄、意見が効果的に伝わるように工夫して書くこと	資料から必要な情報を抜き出し、具体例を加えて意見が効果的に伝わるように書くこと。	書く	活用	75.4%					
㉕	4	(5)		書くこと	(関心・意欲・態度)	目的や意図に応じて、自分の立場を明らかにした意見文を書くこと。	関心	活用	83.4%					

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【社会】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)	①	歴史的分野	(2)古代までの日本	エジプト文明に関係がある川が、ナイル川であることを理解していること。	知・理	知識	56.6%					
②	1	(1)	②	歴史的分野	(2)古代までの日本	古代文明が大きな川の近くで起こった理由を説明できること。	思・判・表	活用	39.5%					
③	1	(1)	③	歴史的分野	(2)古代までの日本	資料から、古代文明の共通点が「暦」であることを読み取ることができること。	技	知識	20.7%					
④	1	(2)	①	歴史的分野	(2)古代までの日本	資料から、甲骨文字の特徴について読み取ることができること。	技	知識	32.1%					
⑤	1	(2)	②	歴史的分野	(2)古代までの日本	資料をもとに甲骨文字が日本に与えた影響を説明できること。	思・判・表	活用	56.2%					
⑥	2	(1)	①	地理的分野	(2)日本の様々な地域	季節風の名称について理解していること。	知・理	知識	90.8%					
⑦	2	(1)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	季節風の特徴について理解していること。	知・理	知識	67.7%					
⑧	2	(1)	②	地理的分野	(2)日本の様々な地域	グラフ資料をもとに日本の気候の特徴について正しく判断できること。	思・判・表	活用	55.7%					
⑨	2	(2)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	三角州の特徴について、簡単な図や文章を使って説明できること。	技	知識	45.2%					
⑩	2	(3)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	時差について正しく計算できること。	技	知識	50.1%					
⑪	3	(1)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	九州の火山の分布について、読み取ることができること。	技	知識	76.8%					
⑫	3	(2)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	資料をもとに九州地方の特徴について説明できること。	思・判・表	活用	73.3%					
⑬	3	(3)	①	地理的分野	(2)日本の様々な地域	シラスの分布について理解していること。	知・理	知識	52.3%					
⑭	3	(3)	②	地理的分野	(2)日本の様々な地域	シラスの特徴について正しく判断できること。	知・理	知識	29.3%					
⑮	3	(4)		地理的分野	(2)日本の様々な地域	九州地方を追究するテーマを選択し、その理由を説明しようとしていること。	関・意	活用	78.4%					
⑯	4	(1)		歴史的分野	(4)近世の日本	寛政の改革と享保の改革について理解していること。	知・理	知識	23.9%					
⑰	4	(2)		歴史的分野	(4)近世の日本	江戸幕府の三大改革の流れについて理解していること。	知・理	知識	47.8%					
⑱	4	(3)		歴史的分野	(4)近世の日本	江戸時代の大名統制の法令を理解していること。	知・理	知識	36.7%					
⑲	4	(4)		歴史的分野	(4)近世の日本	資料をもとに江戸幕府が改革を繰り返した理由を説明できること。	思・判・表	活用	61.2%					
⑳	4	(5)		歴史的分野	(4)近世の日本	資料から、寛政の改革の内容の厳しさについて読み取ることができること。	技	知識	46.2%					
㉑	5	(1)		歴史的分野	(5)近代の日本と世界	資料の内容から、フランス革命の影響について考えようとしていること。	関・意	活用	87.7%					
㉒	5	(2)		歴史的分野	(5)近代の日本と世界	産業革命の生活への影響について考え、判断することができること。	思・判・表	活用	49.7%					
㉓	5	(3)		歴史的分野	(5)近代の日本と世界	資料から欧米諸国のアジア進出の理由を読み取ることができること。	技	知識	31.6%					
㉔	5	(4)	①	歴史的分野	(5)近代の日本と世界	江戸幕府の海外政策について理解していること。	知・理	知識	49.3%					
㉕	5	(4)	②	歴史的分野	(5)近代の日本と世界	資料の内容から江戸幕府の海外政策を変更した理由を考え、表現できること。	思・判・表	活用	49.2%					

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【数学】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	0%	20%	40%	60%	80%	100%
①	1	(1)		数と式	A(1)ア 整式の加法, 減法	簡単な整式の加法, 減法の計算ができること。	技能	知識	76.2%						
②	1	(2)		数と式	A(1)ア 多項式と数の除法	多項式と数の除法の計算ができること。	技能	知識	72.2%						
③	1	(3)		数と式	A(1)ア 単項式の乗法, 除法	単項式どうしの乗法, 除法の計算ができること。	技能	知識	58.1%						
④	1	(4)		数と式	A(1)ア 多項式の計算	分数の多項式の減法の計算ができること。	技能	知識	47.8%						
⑤	2	(1)		数と式	A(1)ウ 等式の変形	等式の性質を用いて目的にあうように式を変形することができること。	技能	知識	53.0%						
⑥	2	(2)		数と式	A(2)ウ 連立二元一次方程式	連立二元一次方程式を解くことができること。	技能	知識	76.4%						
⑦	2	(3)		関数	C(1)ア 関数関係の意味	関数関係の意味を理解していること。	知識	知識	79.2%						
⑧	2	(4)		図形	B(1)イ 図形の移動	回転の中心の位置から, 回転角の大きさを求めることができること。	技能	知識	49.2%						
⑨	2	(5)		図形	B(2)イ 立体の投影図	平面図と立面図の表現の仕方を理解していること。	知識	知識	75.0%						
⑩	2	(6)		図形	B(2)ウ 球の体積	球の体積と円柱の体積の関係や公式を用いて, 数量を算出することができること。	考え	活用	15.3%						
⑪	2	(7)		数と式	A(1)イ 文字を用いた式の利用	文字を用いた式で数量関係を表し, 説明することができること。	考え	活用	25.2%						
⑫	3	(1)		数と式	A(2)ウ 連立二元一次方程式の利用	事象の中の数量の関係から, 課題解決のために方程式に表すことができること。	技能	知識	79.5%						
⑬	3	(2)		数と式	A(2)ウ 連立二元一次方程式の利用	方程式が表している数量の意味を算出することができること。	考え	活用	68.6%						
⑭	4	(1)		資料の活用	D(1)ア 中央値の意味	中央値が含まれる階級について理解していること。	知識	知識	59.3%						
⑮	4	(2)		資料の活用	D(1)イ 資料の傾向	ヒストグラムから資料の傾向を読み取り, 判断理由を数学的な表現を用いて説明することができること。	考え	活用	53.2%						
⑯	5	(1)		関数	C(1)エ 一次関数の利用	与えられたグラフから, 必要な情報を読み取ることができること。	技能	知識	90.6%						
⑰	5	(2)		関数	C(1)エ 一次関数の利用	グラフの傾きと速さの関係を理解していること。	知識	知識	72.2%						
⑱	5	(3)		関数	C(1)エ 一次関数の利用	与えられた情報から, 問題の解決方法を言葉や数, 式, グラフなどを使って説明しようとしていること。	関心	活用	66.5%						
⑲	6	(1)		図形	B(2)ウ 円の面積	正方形に内接する円の面積を求めようとしていること。	関心	活用	71.8%						
⑳	6	(2)		数と式	A(1)イ 文字を用いた式の利用	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができること。	考え	活用	56.3%						

※ 網掛けの問題は, 平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【理科】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	水圧の大きさが水の深さに関係あることを、実験結果を比較して考察し、指摘できること。	思考	活用	79.9%					
②	1	(2)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	実験結果から圧力の計算ができること。	技能	知識	11.1%					
③	1	(3)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	水圧が変化すると、気体の体積がどのように変化するかについて表現できること。	思考	活用	60.7%					
④	1	(4)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	水面近くと深いところでの水圧や浮力の変化を理解していること。	知識	知識	64.8%					
⑤	1	(5)		第1分野 物理	(1)イ(イ) 圧力	水圧と身近な生活との関連について興味・関心を持っていること。	関心	活用	57.5%					
⑥	2	(1)		第1分野 化学	(4)イ(イ)酸化と還元	還元の意味を理解していること。	知識	知識	51.0%					
⑦	2	(2)		第1分野 化学	(4)イ(イ)酸化と還元	実験結果から二酸化炭素が還元されると炭素が残ることを見いだし、指摘できること。	思考	活用	35.5%					
⑧	2	(3)		第1分野 化学	(4)イ(イ)酸化と還元	酸素と結びつく力の強さについて、実験結果から推論し、表現できること。	思考	活用	63.8%					
⑨	2	(4)		第1分野 化学	(4)イ(イ)酸化と還元	化学変化を化学反応式で表すことができること。	技能	知識	15.5%					
⑩	2	(5)		第1分野 化学	(4)ウ(イ)質量変化の規則性	マグネシウムと化合した酸素の関係についてグラフをかくことができること。	技能	知識	48.5%					
⑪	2	(6)		第1分野 化学	(4)ウ(イ)質量変化の規則性	グラフや表を読み取り、マグネシウムと酸素の化合する比を見いだし、表現できること。	思考	活用	45.8%					
⑫	2	(7)		第1分野 化学	(4)ウ(イ)質量変化の規則性	グラフや表を読み取り、反応したマグネシウムの量を求めることができること。	思考	活用	22.0%					
⑬	3	(1)		第2分野 生物	(3)ウ(ア) 脊椎動物の仲間	脊椎動物を比較し、子の生まれ方、体温などの特徴について共通点や相違点を理解していること。	知識	知識	75.2%					
⑭	3	(2)		第2分野 生物	(3)ウ(ア) 脊椎動物の仲間	体温が一定に保たれている動物の名称を理解していること。	知識	知識	79.2%					
⑮	3	(3)		第2分野 生物	(3)ウ(ア) 脊椎動物の仲間	両生類の呼吸のしかたについて表にまとめることができること。	技能	知識	55.5%					
⑯	3	(4)		第2分野 生物	(3)エ(ア) 生物の変遷と進化	セキツイ動物の特徴を基にセキツイ動物が水中生活から陸上生活に適したものに進化してきたことを推論し、表現できること。	思考	活用	44.3%					
⑰	3	(5)		第2分野 生物	(3)エ(ア) 生物の変遷と進化	ヒトの前肢とクジラのひれが相同器官であることを比較して示すことができること。	技能	知識	86.1%					
⑱	3	(6)		第2分野 生物	(3)エ(ア) 生物の変遷と進化	生きた化石について理解していること。	知識	知識	70.8%					
⑲	3	(7)		第2分野 生物	(3)エ(ア) 生物の変遷と進化	羽毛を持った恐竜から、恐竜(の一部)が鳥類へ進化してきたことを推論し、表現できること。	思考	活用	70.0%					
⑳	4	(1)		第2分野 地学	(2)ア(イ) 地震の伝わり方と地球内部の働き	地震の揺れについて、はじめに小さな揺れがあり、続いて大きな揺れがあることとその名称を理解していること。	知識	知識	32.7%					
㉑	4	(2)		第2分野 地学	(2)ア(イ) 地震の伝わり方と地球内部の働き	地震計の震度の記録から、震央を求めることができること。	技能	知識	89.8%					
㉒	4	(3)		第2分野 地学	(2)ア(イ) 地震の伝わり方と地球内部の働き	震度分布図を読み取り、震度と震源からの距離の関係についての特徴を読み取り、表現することができること。	思考	活用	66.4%					
㉓	4	(4)		第2分野 地学	(2)ア(イ) 地震の伝わり方と地球内部の働き	地震計で観測した記録から、揺れの伝わる速さを求めることができること。	技能	知識	34.0%					
㉔	4	(5)		第2分野 地学	(2)ア(イ) 地震の伝わり方と地球内部の働き	地震が多く発生する場所は、プレートの境目が多いことを理解していること。	知識	知識	63.4%					
㉕	4	(6)		第2分野 地学	(2)ア(イ) 地震の伝わり方と地球内部の働き	災害に対する防災や減災のために、具体的な対策を取ろうとしていること。	関心	活用	90.6%					

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題として出題しています。

中学校 第2学年【英語】

連番	大問	中間	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率(県)	定着率(県)				
										0%	20%	40%	60%	80%
①	1	(1)		聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「We're going to leave Kumamoto on November thirteenth.」を正確に聞き取り、ユミが熊本を出発する日を選ぶこと。	知理	知識	64.5%					
②	1	(2)		聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「On the first day...」「The next day...」「The last day...」を聞き取り、写真の中から、ユミが行く場所を順序正しく選ぶこと。	理解	知識	93.4%					
③	2	(1)		聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「I want to take some pictures there.」を聞き取り、thereの表す場所を判断して正しく表しているものを選ぶこと。	理解	活用	96.6%					
④	2	(2)		聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「It will be cloudy in the morning, but it will be sunny in the afternoon.」を聞き取り、旅行先の天気を示した絵を正しく選ぶこと。	知理	知識	90.9%					
⑤	3	(1)		聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「turn left at the second corner」「walk to the third corner」「on your right.」を聞き取り、相手が行きたいところを正しく選ぶこと。	理解	活用	25.9%					
⑥	3	(2)		聞くこと	(イ)自然な口調で話される英語を聞いて、情報を正確に聞き取ること。	「It takes about twenty minutes.」「You'll be there at about ten thirty-five.」を聞き取り、駅までかかる時間と到着時間から、現在の時刻を判断して選ぶこと。	理解	活用	24.2%					
⑦	4	(1)		聞くこと	(ウ)質問や依頼などを聞いて適切に応じること。	質問文と応答文の内容を理解し、正しい応答を選ぶこと。	理解	知識	47.8%					
⑧	4	(2)		聞くこと	(ウ)質問や依頼などを聞いて適切に応じること。	質問文と応答文の内容を理解し、正しい応答を選ぶこと。	理解	活用	44.5%					
⑨	5			書くこと (聞くこと)	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	内容を理解した上で、「Where do you want to go in Kumamoto?」の質問に対する自分自身の考えを、内容に つながりのある英語2文で表現すること。	表現	活用	47.4%					
⑩	6	(1)		読むこと		「私は織田信長からの多くの手紙を見た」という内容を理解し、前置詞fromを選ぶこと。	知理	知識	56.5%					
⑪	6	(2)		読むこと		文章の内容から、過去のことであることを判断して、sendの過去形sentを選ぶこと。	知理	知識	26.7%					
⑫	6	(3)		読むこと	(3)言語材料 ウ語、連語及び慣用表現 エ文法事項	「芸術や重要文化財を見るために」という内容を理解し、不定詞to seeを選ぶこと。	知理	知識	36.2%					
⑬	6	(4)		読むこと		「熊本でもそれらの多くを見ることができると」という内容を理解し、前置詞のあとに続く代名詞の目的格themを選ぶこと。	知理	知識	37.4%					
⑭	6	(5)		読むこと		「あなたは面白いコレクションを楽しむことができると思う」という内容を理解し、thinkのあとに続く接続詞thatを選ぶこと。	知理	知識	70.7%					
⑮	7	(1)		読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	熊本にはたくさんのきれいな水があることを読み取ること。	理解	活用	70.8%					
⑯	7	(2)		読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	文脈を理解し、接続詞becauseを選ぶこと。	知理	知識	45.7%					
⑰	7	(3)		読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	ブラウン先生の国では、飲み水を通常は買って飲むことを読み取ること。	理解	活用	58.0%					
⑱	7	(4)		書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	水の使用場面を自分で考え、文構造を理解して書くこと。	表現	活用	30.9%					
⑲	8	(1)		書くこと	(3)言語材料 ウ語、連語及び慣用表現 エ文法事項	絵の内容を見て、Octoberを正しく書くこと。	知理	知識	37.8%					
⑳	8	(2)		読むこと	(ウ)物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	本文の内容を読み取り、その内容に応じて日本語を書くこと。	理解	活用	44.6%					
㉑	8	(3)		書くこと	(イ)語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	本文の内容を読み取り、文脈に沿った英文となるように書くこと。	表現	活用	22.1%					
㉒	8	(4)	ア	書くこと	(ウ)聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること。	本文の内容を踏まえて、ユミの立場で感想や考えを書くこと。	表現	活用	26.7%					
㉓	8	(4)	イ	書くこと	(ウ)聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり、感想、賛否やその理由を書いたりなどすること。	本文の内容を踏まえて、ユミの立場で感想や考えを書くこと。	表現	活用	25.1%					
㉔	9	(1)		書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	自分の将来のことについて、伝えたい内容を整理し、つながりのある英文で書こうとすること。	関心	活用	83.8%					
㉕	9	(2)		書くこと	(オ)自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	自分の将来のことについて、伝えたい内容を整理し、つながりのある英文で書こうとすること。	関心	活用	60.2%					

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題がみられた内容の改善状況を見る問題、又は英語音声CD「I CAN DO IT!」から出題した問題です。